



キッズケータイ

KY-41C

取扱説明書

はじめに

「KY-41C」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用前のやご利用中に、本書をお読みいただき、正しくお使いください。

取扱説明書について

クイックスタートガイド（本体付属品）

各部の名称と機能について説明しています。

かんたん操作ガイド（本体付属品）

お子様にご利用いただくにあたって、知っておいていただきたい内容や、緊急時に必要となる操作をイラストなどで説明しています。お子様と一緒にご確認ください。

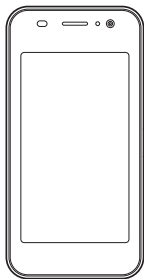
取扱説明書（PDFファイル）

機能の詳しい案内や操作について説明しています。
ドコモのホームページでダウンロードできます。

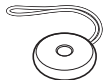
お知らせ

- 本書においては、「KY-41C」を「本端末」と表記しています。
- 本書は、お買い上げ時の内容を記載しています。
- お客様のご契約内容により、ご利用になれないサービスがあります。詳しくは、ドコモのホームページをご覧ください。
- お客様のご契約内容により、ドコモへのお問い合わせ先が異なります。お問い合わせ先について詳しくは、裏表紙をご覧ください。
- 本書は端末カラーが「イエロー」の場合で説明しています。
- 本書の内容やホームページのURLに関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書に記載している画面およびイラストはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。

本体付属品



KY-41C本体



ブザー用ストラップ

かんたん操作ガイド
クイックスタートガイド

- 本端末に対応するオプション品（別売）は、ドコモのオンラインショップでも確認、購入いただけます。

<https://onlineshop.smt.docomo.ne.jp/options/search.html>

目次

本体付属品	1
-------------	---

注意事項

本端末のご利用について	4
安全上のご注意（必ずお守りください）	5
取り扱い上のご注意	14
防水／防塵／耐衝撃性能	19
お手入れのしかた	21

ご使用前の確認と設定

各部の名称と機能	26
基本操作	28
ディスプレイの見かた	29
充電	34
電源を入れる／切る	36
初期設定を行う	37
文字入力	38
日付・時刻設定	40
自分の情報	40
防犯ブザー	41

連絡先

連絡先を登録する	43
----------------	----

連絡先を編集する	43
連絡先を削除する	43
緊急連絡先を設定する	43
ワンタッチボタンに連絡先を登録する	44

電話

電話をかける	45
緊急通報	46
電話を受ける	48

メール

+メッセージ（プラスメッセージ）	49
緊急速報「エリアメール」	53

カメラ／アルバム

カメラ	54
アルバム	56

便利な機能

時計	58
カレンダー	59
ライト	60
ちょこっと通知	61
てあらい通知	61
ココツナ（保護者向けアプリ）	61

設定メニュー

画面.....	66
マナー／音なし.....	67
音.....	67
漢字を使う.....	67

保護者メニュー


安心設定.....	68
連絡先設定.....	71
通知設定.....	71
その他の設定.....	73

付録／索引

メニュー一覧.....	85
トラブルシューティング (FAQ).....	86
保証とアフターサービス.....	89
ソフトウェアアップデート.....	91
主な仕様.....	93
携帯電話機の比吸収率 (SAR) について.....	95
Specific Absorption Rate (SAR) Information of Mobile Phones.....	96
輸出管理規制.....	97
知的財産権について.....	98
索引.....	101

注意事項




本端末のご利用について

- 本端末は、LTE・無線LAN方式に対応しているSIMロックが設定されていない端末です。
- 本端末は無線を使用しているため、トンネル・地下・建物などで電波の届かない場所、屋外でも電波の弱い場所、LTEサービスエリア外ではご使用になれません。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしの良い場所であってもご使用になれない場合があります。なお、電波が強く電波状態アイコンのが表示されている状態で、移動せずに使用している場合でも通話が切れる場合がありますので、ご了承ください。
- 本端末は電波を利用している関係上、第三者により通話を傍受されるケースもないとはいえません。しかし、LTE方式では秘話機能をすべての通話について自動的にサポートしますので、第三者が受信機で傍受したとしても、ただの雑音としか聞き取れません。
- 本端末は、音声をデジタル信号に変換して無線による通信を行っていることから、電波状態の悪い場所へ移動するなど、送信されてきたデジタル信号を正確に復元できない場合には、実際の音声と異なって聞こえる場合があります。
- お客様ご自身で本端末に登録されたデータは、定期的にメモを取ったり、パソコンなどの外部記録媒体に保管してくださるようお願いいたします。本端末の故障や修理、機種変更やその他の取り扱いなどによって、万が一、登録されたデータが消失してしまうことがあっても、当社としては一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- 本端末は、データの同期や最新のソフトウェアバージョンをチェックするための通信、サーバーとの接続を維持するための通信など一部自動的に通信を行う仕様となっています。また、データ量の大きい通信を行うと、パケット通信料が高額になりますので、パケットバック/パケット定額サービスのご利用を強くおすすめします。
- お客様がご利用のアプリやサービスによっては、Wi-Fi通信中であってもパケット通信料が発生する場合があります。
- 本端末の空き容量が少ない場合、起動中のアプリが正常に動作しなくなることがあります。その場合は保存されているデータを削除してください。
- 紛失に備え画面ロックのパスワードなどを設定し、本端末のセキュリティを確保してください(→P.74)。
- 利用規約などが表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。
- アプリおよびサービス内容は、将来予告なく変更される場合があります。
- spモード以外のプロバイダはサポートしていません。
- ご利用の料金など詳しくは、ドコモのホームページをご覧ください。
- ディスプレイは、非常に高度な技術を駆使して作られていますが、一部に点灯しないドットや常時点灯するドットが存在する場合があります。これはディスプレイの特性であり故障ではありませんのであらかじめご了承ください。
- 市販のオプション品については、当社では動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷（※1）を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷（※1）を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷（※2）を負う可能性が想定される場合および物的損害（※3）の発生が想定される」内容です。

※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。

※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど

（高温・低温）・感電などを指します。

※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

■ 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

 禁止	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。
 分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
 水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
 濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
 指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。
 電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

1.本端末、アダプタ（共通）

⚠危険



禁止

高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

砂や土、泥をかけたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水／防塵性能については以下をご参照ください。

→P.19



禁止

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡れた状態では、充電しないでください。また、風呂場や加湿器のそばなどの水に触れる場所では、充電しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については以下をご参照ください。

→P.19



禁止

本端末に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶつけたり、物に挟んだりしないでください。内蔵電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

※ご注意ください例

- ズボンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする
- 上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
- ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける
- 電車やバスなどの座席シートに挟み込む



禁止

本端末の内蔵電池を取り外そうとしないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

本端末の外装ケースは取り外せません。取り外そうとしないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



分解禁止

分解、改造をしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



水濡れ禁止

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡らさないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については以下をご参照ください。

→P.19



外部接続端子に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）を入れないでください。

水濡れ禁止 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能については以下をご参照ください。
→P.19



オプション品は、NTTドコモが指定したものを使用してください。

指示 指定以外のものや、製造・販売元・仕様が不明確なものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

警告



落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。

禁止 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



外部接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。

禁止 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。

禁止 火災、やけどなどの原因となります。



お手入れの際は、消毒液や水分が隙間、外部接続端子、スピーカー、防犯ブザースピーカー、受話口／レシーバー、送話口／マイクに入らないようにしてください。本端末の破損により、けが、感電などの原因となります。

水濡れ禁止



所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。

指示 過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。



可燃性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に本端末の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。

指示 可燃性ガスなどへの引火により、爆発や火災などの原因となります。



ガソリンスタンド構内などでの使用については、各施設の指示に従ってください。

指示 ガソリンスタンド構内などでは充電をしないでください。また、ガソリンスタンド構内などでご使用になる際は落下などに注意し、特に給油中は使用しないでください。可燃性ガスなどへの引火により、爆発や火災などの原因となります。



使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は安全に注意し、次の作業を行ってください。

- 電源プラグをコンセントから抜く。
 - 本端末の電源を完全に切る。
- 上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠️ 注意



禁止

破損したまま使用しないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。パイプレータ設定中は特にご注意ください。

落下して、けがなどの原因となります。



禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。
防水／防塵性能については以下をご参照ください。
→P.19



禁止

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。

誤飲、けが、感電などの原因となります。



禁止

乳幼児やペットが届く場所に置かないでください。
ブザー用ストラップなどの小さい部品の保管場所には特にご注意ください。

誤飲、けが、感電などの原因となります。



指示

本端末を継続して使用される場合や充電中は温度が高くなる場合がありますのでご注意ください。また、衣類のポケットに入れたり、眠ってしまうなどして、意図せず継続して触れることがないようにご注意ください。アプリ、通話やデータ通信など、継続しての使用や充電中は、本端末やアダプタの温度が高くなる場合があります。温度の高い部分に直接継続して触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となりますので、衣類のポケットに入れたり就寝時などはご注意ください。

2. 本端末の取り扱いについて

⚠️ 危険



禁止

火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

鋭利なもの（釘など）を刺したり、硬いもの（ハンマーなど）で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

本端末内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。
本端末内部の物質などの影響により、失明や体調不良などの原因となります。

警告



禁止

ライトの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させないでください。特に、乳幼児に対しては十分に距離を離してください。

視力障害などの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。



禁止

自動車などの運転者に向けてライトを点灯、発光しないでください。

運転の妨げとなり、事故などの原因となります。



禁止

点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。

けいれんや意識喪失などの原因となります。



禁止

カメラのレンズに直射日光などを長時間当てないでください。

レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

防犯ブザーを鳴らす場合は、耳元で鳴らさないでください。

難聴など耳への障害の原因となります。



指示

航空機へのご搭乗にあたり、本端末の電源を完全に切るか、機内モードに設定してください。

航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。

なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。



指示

病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。

使用を禁止されている場所では、本端末の電源を切ってください。

電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

ハンズフリーに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本端末を耳から離してください。

ハンズフリーに設定して通話すると、本端末から大きな音が出ます。

待ち受け中であっても、突然の着信音やアラーム音が鳴動する場合があります。

大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障害の原因となります。

また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。



指示

心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。

突然の着信バイブレータ（振動）や着信音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。

電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。



指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本端末の電源を切ってください。

電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。

※ご注意ください電子機器の例

補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。



指示

破損した際には、破損部や露出した本端末の内部にご注意ください。

破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

内蔵電池内部の物質が漏れたり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。

漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。



指示

ペットなどが本端末に噛みつかないようにご注意ください。

内蔵電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

注意



禁止

ストラップなどを持って本端末を振り回さないでください。

けがなどの事故の原因となります。



禁止

ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。

内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



禁止

一般のゴミと一緒に捨てないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本端末は、ドコモショップなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。



禁止

内蔵電池内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。

内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



指示

自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。

車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。



指示

本端末の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。

お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。

各箇所の材質については以下をご参照ください。
→P.13



指示

本端末の受話口／レシーバー、防犯ブザースピーカー、スピーカーに磁気を発生する部品を使用しているため、金属片（カッターの刃やホチキスの針など）が付着していないことを確認してください。

付着物により、けがなどの原因となります。



指示

ディスプレイを見る際は、十分に明るい場所で、ある程度の距離をとってください。

暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

3.アダプタの取り扱いについて



警告



禁止

アダプタのコードが傷んだら使用しないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

雷が鳴り出したら、アダプタには触れないでください。
感電などの原因となります。



禁止

コンセントにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

アダプタのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

コンセントにACアダプタを抜き差しするときは、金属製ストラップなどの金属類を接触させないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

ACアダプタに変圧器（海外旅行用のトラベルコンバーターなど）を使用しないでください。
発火、発熱、感電などの原因となります。



禁止

本端末にアダプタを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



濡れ手禁止

濡れた手でアダプタのコードや電源プラグに触れないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

指定の電源、電圧で使用してください。

誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。

ACアダプタ：AC100V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）



指示

電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。

ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

アダプタをコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。

確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

電源プラグをコンセントから抜く場合は、アダプタのコードを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタを持って抜いてください。

アダプタのコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

本端末にアダプタを抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。

正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

充電端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。

充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）が付着した場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜いてください。

付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

抜かずに行くと、火災、やけど、感電などの原因となります。

注意



禁止

コンセントにつないだ状態でアダプタに継続して触れないでください。

やけどなどの原因となります。

4. 医用電気機器近くでの取り扱いについて



指示

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本端末を15cm以上離して携行および使用してください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器をご使用になる場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくおそれがある場合には、事前に本端末を電波の出ない状態に切り替えてください（機内モードまたは電源オフなど）。

付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医療機関内における本端末の使用については、各医療機関の指示に従ってください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

5. 材質一覧

■ 本体

使用箇所	使用材質	表面処理
外装ケース	PC+GF樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
ディスプレイ部	PMMA+PC樹脂	ハードコート処理
カメラプレート	PMMA+PC樹脂	ハードコート処理
電源ボタン	PC樹脂	—
ライト	PMMA樹脂	—
防犯ブザースイッチ（樹脂部）	PC樹脂	—
防犯ブザースイッチ（金属部）	亜鉛合金	ニッケルクロムメッキ処理
IMEIシール	PET樹脂	印刷

■ ブザー用ストラップ

使用箇所	使用材料	表面処理
ヒモ部	ポリエステル	—
先端部	PC樹脂	—

取り扱い上のご注意

共通のお願い

- KY-41Cは防水／防塵性能を有しておりますが、本端末内部に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）や粉塵などの異物を入れたり、オプション品にこれらを付着させたりしないでください。
アダプタは防水／防塵性能を有しておりません。風呂場などの湿気が多い場所や雨などがかかる場所でのご使用はおやめください。また身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となります。修理につきましては、「保証とアフターサービス」(→P.89)をご確認ください。
- 端子などは時々清掃し、きれいな状態で使用してください。端子などが汚れた状態で使用すると、正常にご利用いただけない場合があります。
また、清掃する際には端子などの破損に十分ご注意ください。
- エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。
急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。
- 本端末に無理な力がかけられないように使用してください。
多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板、内蔵電池などの故障、破損の原因となります。
また、外部接続機器を外部接続端子に差した状態の場合、故障、破損の原因となります。

- オプション品は、NTTドコモが指定したものを使用してください。
指定以外のものを使用すると、故障、破損の原因となります。
- 対応の各オプション品に添付されている個別の取扱説明書をよくお読みください。
- 落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
故障、破損の原因となります。

本端末についてのごお願い

- お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。
 - 強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。
 - ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。
 - シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 本端末はアルコール除菌シート・アルコールを少量含ませた布（布が湿る程度）で拭き取りをすることができます。耐薬品機能のチェックのため、一般的なアルコール除菌シートに使用される下記の薬品を布に含ませ、拭き取り試験を実施しています。
(1) イソプロピルアルコール、(2) エタノール、(3) 次亜塩素酸ナトリウム
アルコール除菌シートでの拭き取りを想定した試験において、著しい変色・退色のないことを確認しています。ただし、製品の有する性能は試験環境下での確認であり、すべての変色や変形しないことを保証するものではありません。
- ディスプレイを強く押ししたり、先の尖ったもので操作したりしないでください。
傷つくことがあり、故障、破損の原因となります。

- 極端な高温、低温は避けてください。
温度は5℃～35℃、湿度は35%～85%の範囲でご使用ください。
- 家庭用電子機器（テレビ・ラジオなど）をお使いになっている近くで使用すると、悪影響を及ぼす原因となりますので、なるべく離れた場所でご使用ください。
- お客様で自身で本端末に登録されたデータは、パソコンなどにバックアップ、別にメモを取るなどして保管してください。万が一登録されたデータが消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 外部接続端子に外部接続機器を接続する際に斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。
故障、破損の原因となります。
- 使用中や充電中に本端末が温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- カメラのレンズを直射日光の当たる場所に放置しないでください。
素子の退色・焼付きを起こす場合があります。
- 磁気カードや磁気を帯びたものを本端末に近づけたりしないでください。
キャッシュカード、クレジットカード、交通系ICカードなどのデータが消えてしまうことがあります。
また、強い磁気を近づけると本端末の誤動作の原因となります。
- 本端末をフィルムやシールで装飾しないでください。
近接センサーを使用する各種機能が正常に動作しない場合があります。
近接センサーの位置は、以下をご参照ください。
→P.26 「各部の名称と機能」

- 内蔵電池は消耗品のため、保証対象外です。
内蔵電池の使用条件により、寿命が近づくにつれて内蔵電池が膨れる場合があります。
十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときや、内蔵電池が膨らんでいるときは内蔵電池の交換時期です。内蔵電池の交換につきましては、端末をお預かりして有料で承ります。修理受付での対応となりますので「保証とアフターサービス」（→P.89）をご確認ください。
- 充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。
- 内蔵電池の使用時間は、使用環境や内蔵電池の劣化度により異なります。
- 本端末を保管される場合は、内蔵電池の性能や寿命を低下させる原因となるため、下記のような状態で保管しないでください。
 - ・ フル充電状態（充電完了後すぐの状態）での保管
 - ・ 電池残量なしの状態（本端末の電源が入らない程消費している状態）での保管
 なお、保管に適した電池残量の目安は40パーセント程度です。
- 本端末の内蔵電池の種類は次のとおりです。

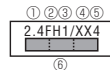
表示	電池の種類
Li-ion 00	リチウムイオン電池

アダプタについてのお願い

- お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。
 - ・ 強く擦ると傷がつく場合があります。
 - ・ 水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。
 - ・ アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 充電は、適正な周囲温度(5℃～35℃)の場所で行ってください。
- 次のような場所では、充電しないでください。
 - ・ 湿気、ほこり、振動の多い場所
 - ・ 家庭用電子機器(テレビ・ラジオなど)の近く
- 充電中にアダプタが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- 抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。
- 強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。
故障の原因となります。

Bluetooth[®]機能を利用する場合のお願い

- 本端末は、Bluetooth機能を利用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth機能を利用した通信を行う際にはご注意ください。
- Bluetooth機能を利用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しましても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 周波数帯について
本端末のBluetooth機能が利用する周波数帯は、ホーム画面で[保護者メニュー] ▶ パスワードを入力 ▶ [OK] ▶ [その他の設定] ▶ [認証情報] で確認できます。ラベルの見かたは次のとおりです。



- ① 2.4 : 2400MHz帯を利用する無線設備を表します。
- ② FH : 変調方式がFH-SS方式であることを示します。
- ③ 1 : 想定される与干渉距離が10m以下であることを示します。
- ④ XX : 変調方式がその他の方式であることを示します。
- ⑤ 4 : 想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。
- ⑥ ■■■■ : 2400MHz～2483.5MHzの全帯域を利用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。

航空機内の利用は、事前に各航空会社へご確認ください。

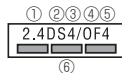
● Bluetooth機器使用上の注意事項

本端末の利用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで利用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略します）が運用されています。


1. 本端末を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本端末と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに利用場所を変えるか、「電源を完全に切る」など電波干渉を避けてください。
3. その他、ご不明な点につきましては、裏表紙のお問い合わせ先までお問い合わせください。

無線LAN (WLAN) についてお願い

- 無線LAN (WLAN) は、電波を利用して情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者に通信内容を盗み見られたり、不正に侵入されたりする可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、利用することを推奨します。
- 無線LAN機能を利用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しましても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 無線LANについて
電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで利用しないでください。
 - 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
 - テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
 - 近くに複数の無線LANアクセスポイントが存在し、同じチャネルを利用していると、正しく検索できない場合があります。
- 周波数帯について
本端末の無線LAN機能が利用する周波数帯は、ホーム画面で[保護者メニュー] ▶ パスワードを入力 ▶ [OK] ▶ [その他の設定] ▶ [認証情報] で確認できます。ラベルの見かたは次のとおりです。



- ① 2.4 : 2400MHz帯を利用する無線設備を表します。

- ② DS：変調方式がDS-SS方式であることを示します。
- ③ 4：想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。
- ④ OF：変調方式がOFDM方式であることを示します。
- ⑤ 4：想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。
- ⑥ ：2400MHz~2483.5MHzの全帯域を利用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

航空機内の利用は、事前に各航空会社へご確認ください。

● 2.4GHz機器使用上の注意事項

WLAN搭載機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかご利用を中断していただいた上で、裏表紙のお問い合わせ先までお問い合わせいただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、裏表紙のお問い合わせ先までお問い合わせください。

注意

- **改造された本端末は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法／電気通信事業法に抵触します。**
本端末は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等に関する規則を順守しており、その証として「**適マーク**」が本端末の電子銘板に表示されています。電子銘板は、本端末で次の手順でご確認いただけます。
ホーム画面で [保護者メニュー] ▶パスワードを入力▶ [OK] ▶ [その他の設定] ▶ [認証情報]
本端末のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。
技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。
- **自動車などを運転中の使用にはご注意ください。**
法令で定める場合を除き、運転中に本端末の画面を注視したり、手で持って通話することは、罰則の対象となります。
- **Bluetooth・無線LAN (WLAN) 機能は日本国内で利用してください。**
本機能は日本国内での無線規格に準拠し認定を取得しています。海外でご利用になると罰せられることがあります。
- **基本ソフトウェアを不正に変更しないでください。**
ソフトウェアの改造とみなし故障修理をお断りする場合があります。

防水／防塵／耐衝撃性能

KY-41CはIPX5※1、IPX8※2の防水性能、IP6X※3の防塵性能を有しています。また、MIL規格準拠※4の耐衝撃性能を実現しております（当社試験方法による）。

- ※1 IPX5とは、内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことです。
 - ※2 IPX8とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mの水槽に静かに本端末を沈めた状態で約30分間、水底に放置しても本体内部に浸水せず、電話機としての性能を保つことです。
 - ※3 IP6Xとは、防塵試験用粉塵（直径75μm以下）が入った装置に、電話機を8時間入れても内部に侵入しない機能を有することを意味します。
 - ※4 MIL規格準拠
米国国防総省が制定したMIL-STD-810H Method 516.8:Shock-Procedure IVに準拠した規格において、高さ1.22mから鋼板に製品を26方向で落下させる試験を実施しています。
※日常生活における使用での耐衝撃性を想定していますので、投げつけたり、無理な落としかたをするなど、過度な衝撃を与えた場合は壊れる可能性がありますのでご注意ください。また、本体の性能に異常がなくても落下衝撃にて傷などが発生します。
- すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

KY-41Cが有する防水／防塵性能でできること

- 雨の中で傘をささずに通話ができます（1時間の雨量が20mm程度）。
- 汚れを洗い流すことができます。洗うときは、やや弱めの水流（6リットル／分以下、常温（5℃～35℃）の水道水）で蛇口やシャワーから約10cm離して洗います。ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。洗ったあとは、水抜きをしてから使用してください（→P.23）。
- プールサイドで使用できます。ただし、プールの水をかけたり、プールの水に浸けたりしないでください。

ご使用にあたっての注意事項

- 水道水以外の液体（アルコール、海水、プールの水、温泉の湯、石けん、洗剤、入浴剤の入った水、ジュース、アルコール飲料、調味料など）に浸けたり、かけたりしないでください。また、ペットの尿がかかる場所での使用はしないでください。かかった場合には、速やかに水道水で洗い流してください。
- 砂浜などの上に直に置かないでください。受話口／レシーバー、送話口／マイク、スピーカー、防犯ブザースピーカー、外部接続端子に砂などが入り音が小さくなったり、本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。
- 水中で使用しないでください。
- お風呂、台所など、湿気が多い場所での長時間の使用、保管はしないでください。
- 水抜き後も、水分が残っている場合があります。ご使用にはさしつかえありませんが、濡れては困るものものそばには置かないでください。また、服やかばんの中などを濡らすおそれがあり

ますのでご注意ください。

- 受話口／レシーバー、送話口／マイク、スピーカー、防犯ブザースピーカー、外部接続端子に水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなった場合は水抜きを行ってください。
- 耐水圧設計ではないので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- 湯船には浸けないでください。耐熱設計ではありません。
- 急激な温度変化は、結露が発生し、故障の原因となります。寒い場所から暖かいお風呂場などに本端末を持ち込むときは、本体が常温になってから持ち込んでください。
- 本端末は水に浮きません。

水以外が付着した場合

- 万一、水以外（海水・洗剤・アルコール飲料など）が付着してしまった場合、すぐに水で洗い流してください。
- 柔らかい布にイソプロピルアルコール、エタノール、次亜塩素酸ナトリウムを付け拭くことができます（→P. 23）。
- やや弱めの水流（6リットル／分以下）で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温（5℃～35℃）の水道水で洗えます。
- 汚れた場合、ブラシなどは使用せず、手で洗ってください。

水に濡れた後は

- 水濡れ後は水抜きをし、本体を乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。
- 寒冷地では本端末に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因となります。水滴が付着したまま放置しないでください。

耐熱性について

- 熱湯に浸けたり、熱湯をかけたりしないでください。また、サウナでの使用やドライヤーなどで熱風を当てないでください。本端末は耐熱設計ではありません。

防塵について

- 塵埃が本端末に付着したときには、直ちに水で洗い流すなどして完全に塵埃を除去してからご使用ください。

衝撃について

- 本端末は耐衝撃性能を有しておりますが、日常生活における使用での耐衝撃性を想定していますので、投げつけたり、無理な落としかたをするなど、過度な衝撃を与えた場合は壊れる可能性がありますのでご注意ください。

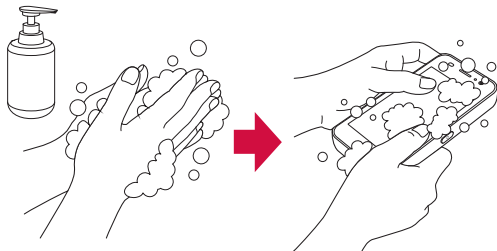
お手入れのしかた

本端末が汚れたときは、泡ハンドソープやアルコールなどを使用してお手入れできます。

- お手入れは電源を切って、ケーブル類をすべて取り外してから行ってください。

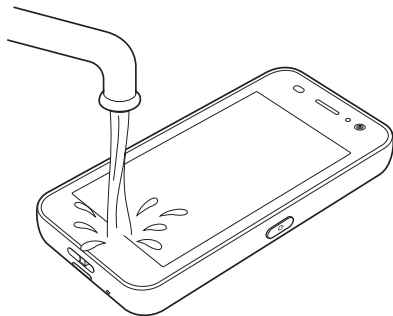
泡ハンドソープ／泡ボディソープを使用する場合

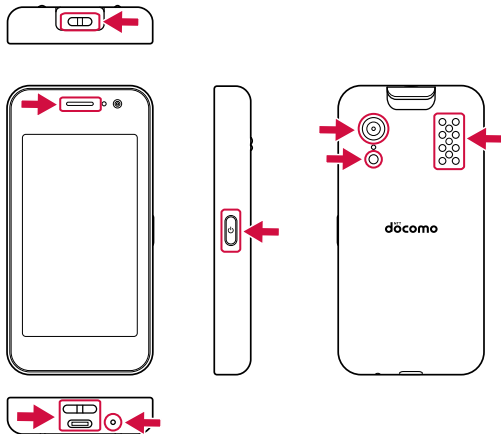
- ① 本端末の電源を完全に切る
- ② 手を洗って水分を拭き取り、ハンドソープ／ボディソープを手のひらにのせて十分に泡立ててから本端末を持ち、表面と背面が同じ程度でこすられるように洗う



③ 表面、背面、電源ボタンをハンドソープ／ボディソープの泡が完全になくなるまですすぐ

- 弱めの水流（6リットル／分以下）で次の➡の箇所を洗い流します。ハンドソープ／ボディソープの泡が残っていると故障の原因になりますので、泡が残っている場合は、泡がなくなるまでよくすすいでください。





- 4 「水に濡れたときの水抜きについて」(→P.23)を参照して水抜きをする
- 5 十分に乾燥させて、水滴が残っていないことを確認する

お知らせ

- 市販のアクセサリ商品（端末カバー、ケースなど）は取り外してください。なお、市販のアクセサリ商品の取り扱いについては、各商品の注意事項をご確認ください。
- 国内メーカー製の泡タイプのハンドソープ／ボディソープをご使用ください。種類の異なる泡ハンドソープ／泡ボディソープは混ぜないでください。
キッチン用・業務用・無添加・アルカリ性のハンドソープ、業務用・無添加・アルカリ性のボディソープや、石けん、洗剤、入浴剤、シャンプー、リンス、洗顔料、メイク落とし、歯磨き粉などを使用しないでください。
付着した場合にはすぐに水で洗い流してください。
- 製品の有する性能は試験環境下での確認であり、無故障を保証するものではありません。
- ハンドソープ／ボディソープ原液を直接付けしないでください。原液が付いた場合には、直ちに水で洗い流してください。
- 耐水圧設計ではないので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- 洗うときはブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。
- 洗濯機や超音波洗浄機、食器洗浄機などで洗わないでください。
- 洗浄時の製品傷つき防止のため、装飾品（腕時計、指輪、付け爪など）は外してください。
- 急激な温度変化により本端末内部への浸水のおそれがありますので、本端末が冷え切った状態や温かい状態では洗わないでください。本端末は常温（25℃程度）の状態ですべて洗ってください。

アルコールを使用する場合

- 1 繊維くずの出ない柔らかい布にイソプロピルアルコール(99.7%以下)、エタノール(99.5%以下)、次亜塩素酸ナトリウム(1.0%以下)を少量(布が湿る程度)含ませ、本端末を拭き取ります。

※アルコール除菌シートでの拭き取りを想定した試験において、著しい変色・退色のないことを確認しています。ただし、製品の有する性能は試験環境下での確認であり、すべての変色や変形しないことを保証するものではありません。

※イソプロピルアルコール、エタノール、次亜塩素酸ナトリウムは消毒用として販売されているものを、それぞれの取扱説明書をよく読んでお使いください。誤った使いかたは人体への影響や引火などのおそれがあります。

※イソプロピルアルコール、エタノール、次亜塩素酸ナトリウムに浸したり、直接吹きかけると故障の原因になります。必ず柔らかい布に付けて拭くようにしてください。

お知らせ

- 市販のアクセサリ商品（ストラップなど）は取り外してください。なお、市販のアクセサリ商品の取り扱いについては、各商品の注意事項をご確認ください。

充電のときは

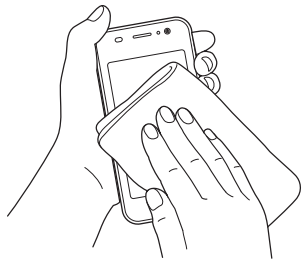
付属品、オプション品は防水／防塵性能を有しておりません。充電時、および充電後には次の点をご確認ください。

- 本端末が濡れている状態では絶対に充電しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 本端末が濡れていないかご確認ください。水に濡れた後に充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取り、常温で1時間以上放置して乾燥させてから充電してください。
- 濡れた手で指定のACアダプタ（別売）に触れないでください。感電の原因となります。
- 指定のACアダプタ（別売）は、水のかからない状態で使用し、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水回りでは使用しないでください。火災、やけど、感電、故障などの原因となります。また、充電しないときでも、お風呂場などに持ち込まないでください。火災、やけど、感電、故障などの原因となります。
- 外部接続端子に水滴や異物が入っていないか確認の上、ご使用ください。

水に濡れたときの水抜きについて

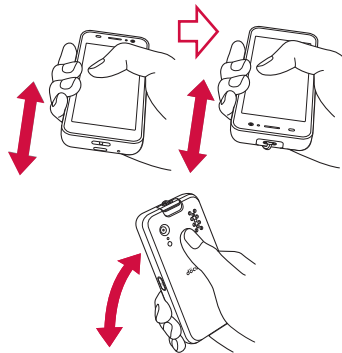
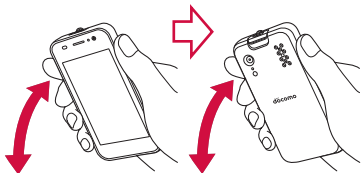
本端末を水に濡らした場合、必ず受話口／レシーバー、送話口／マイク、スピーカー、防犯ブザースピーカー、外部接続端子の水抜きをしてください。そのまま使用すると衣服やかばんなどを濡らしたり、音が聞こえにくくなる場合があります。

- 1 端末表面の水分を繊維くずの出ない乾いた清潔な布などでよく拭き取る



2 振りかたについて

- ① 本端末をしっかりと持ち、水が出なくなるまで矢印方向に振る
 - 振る際は周りに危険がないことを確認してください。
 - 本端末が飛び出さないように、しっかりと持ち水抜きをしてください。

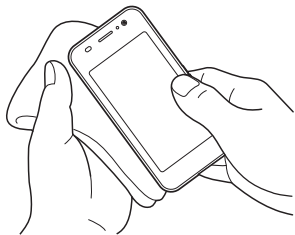


② 出てきた水分を拭き取る

- 受話口/レシーバー、送話口/マイク、スピーカー、防犯ブザースピーカー、外部接続端子は特に水が抜けにくいいため、押し付けるように各部分を下側にして拭き取ってください。

③ 乾いたタオルや布の上に置き、常温でしばらく放置する

- 3 繊維くずの出ない乾いた清潔な布などに本端末を軽く押し当て、受話口/レシーバー・送話口/マイク・スピーカー・防犯ブザースピーカー・外部接続端子などの隙間に入った水分を拭き取る



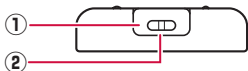
4 本端末から出た水分を十分に取り除いてから常温で1時間以上放置して乾燥させる

- 本端末に水分が残っている場合があります。濡れて困るもののそばには置かないでください。
また、衣服やかばんなどを濡らしてしまうおそれがありますのでご注意ください。

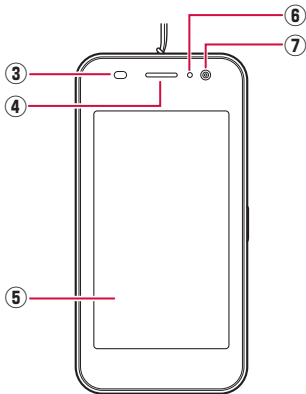
ご使用前の確認と設定

各部の名称と機能

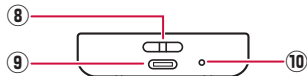
■上面



■正面



■下面



① 防犯ブザースイッチ

- ブザー用ストラップを引いてスライドすると、防犯ブザーが鳴ります。スイッチを元に戻すと止まります。

② ブザー用ストラップ取付口

- ブザー用ストラップを取り付けます（→P.41）。

③ 近接センサー／明るさセンサー

- 通話中に顔の接近を検知して誤動作を防止したり、画面の明るさの自動制御に使用したりします。
- センサー部分にはシールなどを貼らないでください。

④ 受話口／レシーバー

- 通話中の相手の声や、伝言メモの再生音などが聞こえます。

⑤ ディスプレイ（タッチパネル）

⑥ 充電／通知ランプ

- 電話着信中やイマドコサーチで探されているとき、また、不在着信や新着メッセージがあるときに点滅してお知らせします。
- 充電中は赤色で点灯します。

⑦ インカメラ

⑧ ストラップ取付口

- ストラップを取り付けます。

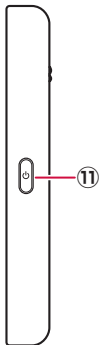
⑨ 外部接続端子（USB Type-C接続端子）

- 充電時やパソコンなどの接続時に使用します。

⑩ 送話口／マイク

- 通話中に自分の声を伝えます。

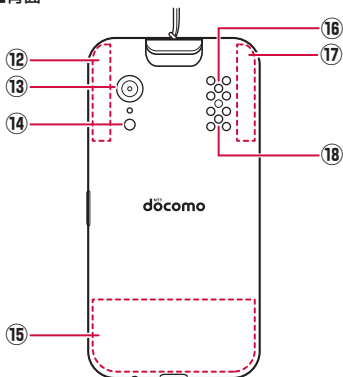
■右側面



⑪ 電源ボタン

- スリープモードにしたり、解除することができます (→P.30)。
- 電源を入れたり (→P.36)、簡易電源オフにすることができます (→P.37)。

■背面



⑫ 内蔵GPS/Wi-Fi/Bluetoothアンテナ部*

⑬ アウトカメラ

⑭ ライト

⑮ 内蔵メインアンテナ部*

⑯ 防犯ブザースピーカー

- 防犯ブザーの音が鳴ります。

⑰ 内蔵サブアンテナ部*

⑱ スピーカー

- 着信音などが聞こえます。

※アンテナは本体に内蔵されています。アンテナ付近を手で覆うと通信品質に影響を及ぼす場合があります。

お知らせ

- 外装ケースは取り外せません。無理に取り外そうとすると破損や故障の原因となります。
- 本端末の電池は内蔵されており、お客様ご自身では交換できません。
- 防犯ブザースイッチの金属面に、IMEI情報（端末識別番号）などを印刷したシールが貼られています。修理依頼やアフターサービスなどで、IMEI番号が必要となりますので、シールをはがしたりしないでください。

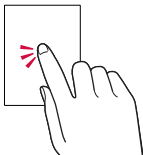
基本操作

本端末のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。

- 以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
 - 手袋をしたままでの操作
 - 爪の先での操作
 - 異物を操作面に乗せたままでの操作
 - 保護シートやシールなどを貼っての操作
 - 水中での操作

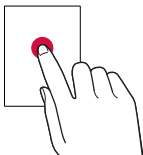
タッチ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。



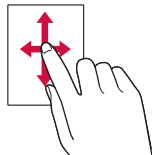
ロングタッチ

項目などに指を触れた状態を保ちます。



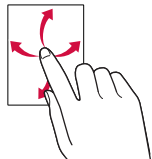
スライド

画面内で表示しきれないときなど、画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。



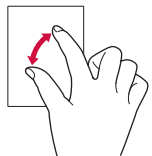
フリック

画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。



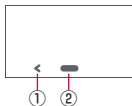
ズームイン／ズームアウト

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり（ズームイン）、閉じたり（ズームアウト）します。



ナビゲーションバーの操作

画面下部のナビゲーションバーに表示されるキーを使って基本的な操作を行うことができます。



- ① ◀/▶ : 戻るキー／閉じるキー
 - 1つ前の画面に戻します。
 - キーボードを閉じます。
- ② ◻ : ホームキー
 - ホーム画面を表示します。

ディスプレイの見かた

ロック画面について

ロック画面は、電源を入れたときやスリープモードを解除したときに表示されます。

ロック画面からホーム画面を表示する

ロック画面が表示されたときは、次の操作でホーム画面を表示できます。

① 画面を上をスライド

- ホーム画面が表示されます (→P.30)。またはスリープモードに移行する前の画面が表示されます。



① 通知表示

- 不在着信などのお知らせを表示します。
- 通知をタッチすると通知されたアプリを起動します。

スリープモードについて

画面のバックライト点灯中に電源ボタンを押すか、一定時間操作しないと画面が一時的に消え、スリープモードに移行します。次の操作を行うと、スリープモードを解除できます。

① スリープモード中に電源ボタン(⏻)



- ロック画面が表示されます。

お知らせ

- スリープモードに移行するまでの時間を変更するには、ホーム画面で「設定」▶「画面」▶「暗くなるまでの時間」と操作して、時間を選択します。

ホーム画面の見かた

ホーム画面は、複数の画面で構成されており、左右にスライド／フリックすると画面を切り替えることができます。

- ほかの画面を表示していても、をタッチするとホーム画面を表示できます。また、ホーム画面でをタッチすると、一番左のホーム画面を表示します。



ホーム画面の見かた



- ① ステータスバー
- ② 時計表示
- ③ ワンタッチボタン
- ④ インジケータ
- ⑤ アプリ

お知らせ

- ホーム画面の壁紙を変更したい場合は、「画面」(→P.66)をご参照ください。

ホーム画面のアプリについて

ホーム画面に表示されているアプリをタッチすることで、いろいろな機能を利用することができます。ホーム画面を左右にスライド／フリックして、利用するアプリを選択してください。

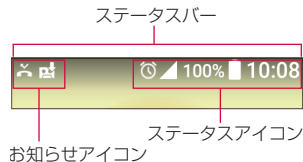
アイコンの表示名	ページ
電話	P.45
+メッセージ	P.49
伝言メモ	P.48
緊急・災害	P.46、P.53
カメラ	P.54
アルバム	P.56
時計	P.58
カレンダー	P.59
ライト	P.60
ちょこっと通知	P.61
設定	P.66
保護者メニュー	P.68

お知らせ

- ホーム画面で [緊急・災害] ▶ 「緊急電話」の「災害伝言ダイヤル」をタッチすると、災害用伝言板を利用することができます。
- 各アプリからそれぞれの機能を使用すると、機能によっては通信料が発生する場合があります。
- アイコンの表示名は、予告なく変更される場合があります。






ステータスバーについて

画面上部のステータスバーに表示されるお知らせアイコンとステータスアイコンでさまざまな状態を確認できます。


















■ 主なお知らせアイコン一覧

	新着+メッセージあり	P.49
	新着エリアメールあり	P.53
	エラー表示 ● 何らかのエラーが発生したときに表示されます。	-
	データ通信が無効 ● データ通信の制限を超えた場合に表示されます。	-
	アラーム鳴動中/スヌーズ中	P.58
	着信中/通話中/発信中	P.45
	不在着信あり	P.48
	伝言メモあり	P.48
	「ちょい前かくにん」の「ちょい前かくにんの設定」をオンに設定中	P.70

	「位置提供 (GPS)」を「位置提供ON」に設定中	P.70
	ライト点灯中	P.60
	本体メモリの空き容量低下	-
	ソフトウェア更新あり	P.92
	表示されていないお知らせアイコンあり	—

■ 主なステータスアイコン一覧

	時計	—
	電池レベル  100% /  残量なし /  充電中	—
	電波の強さ (5段階)	—
	圏外	—
	機内モード中	P.76
	マナーモード	P.67
	音なし	
	ハンズフリーで通話中	P.45
	アラーム設定中	P.58
	ちょい前かくにくん (イマドコサーチ) 実行中	P.70
	Wi-Fi接続中 (5段階)	P.78
	インターネット利用不可のWi-Fiに接続中	P.78

通知パネルについて

通知パネルでは、音の大きさを調節したり、お知らせを確認したりすることができます。

① ステータスバーを下にスライド

- 通知パネルが表示されます。



① 日付時刻

② 音の大きさ

音の大きさを調節します。

③ お知らせエリア

本端末の状態やお知らせの内容を確認できます。一部お知らせはタッチすると対応するアプリが起動します。

④ 設定メニューボタン

設定メニュー (→P.66) を表示します。

⑤ マナー設定

「マナー／音なし」 (→P.67) のON/OFFを切り替えます。

お知らせ

- 画面を上をスライドすると、通知パネルを非表示にすることができます。

充電／通知ランプ

- 着信中や充電中などに充電／通知ランプを点灯／点滅してお知らせします。
 - 青色点滅：着信中／不在着信あり
 - 白色点滅：新着＋メッセージあり
 - 赤色点灯：充電中
 - 緑色点灯：充電完了

メニュー

メニューを呼び出す





- ① などのメニューキーをタッチすると、その画面で利用できる機能（メニュー）が表示されます。

例：カレンダー画面



利用できる機能


設定の切り替え

設定項目の横にオン（）／オフ（）切替キーが表示されているときは、タッチすることでオン（）／オフ（）を切り替えることができます。

例：アラーム画面



お知らせ

-  をタッチすると、データや項目を削除することができます。

充電

お買い上げ時の内蔵電池は十分に充電された状態ではありません。

- 充電時間の目安について→P.93

十分に充電したときの使用可能時間（目安）

使用環境や内蔵電池の状態により、本端末を使える時間は異なります。

- 使用可能時間の目安について→P. 93

内蔵電池の寿命について

- 内蔵電池は消耗品です。充電を繰り返すごとに1回で使える時間が、次第に短くなっていきます。
- 1回で使える時間がお買い上げ時に比べて半分程度になったら、内蔵電池の寿命が近づいていますので、早めに交換することをおすすめします。



充電について

- 充電時間や十分に充電したときの利用可能時間の目安については→P.93
- 端末の電源を入れておいても充電できません（充電中は電池マークに [⚡] が重なって表示されます）。
- 電源を入れたまま長時間充電しないでください。充電完了後、端末の電源が入っていると内蔵電池の充電量が減少します。このような場合、ACアダプタ（別売）は再び充電を行います。ただし、ACアダプタから端末を取り外す時期により、内蔵電池の充電量が少ない、短時間しか使えない、などの現象が起こるこ

とがあります。

- 充電完了後でも、端末を長時間放置している場合は電池残量が減少している場合があります。
- 電池が切れた状態で充電開始時に、充電／通知ランプがすぐに点灯しない場合がありますが、充電は始まっています。
- 電池切れの表示がされたあと、電源が入らない場合は、しばらく充電してください。
- 充電中に充電／通知ランプが赤色で点灯していても、電源を入れることができない場合があります。このときは、しばらく充電してから電源を入れてください。
- 電池残量が十分ある状態で、頻繁に充電を繰り返すと、電池の寿命が短くなる場合がありますので、ある程度使用してから（電池残量が減ってからなど）充電することをおすすめします。
- 電池温度が高くなった場合、充電完了前でも自動的に充電を停止する場合があります。充電ができる温度になると自動的に充電を再開します。
- 本端末に対応する最新の充電機器は、ドコモのオンラインショップでご確認ください。
<https://onlineshop.smt.docomo.ne.jp/options/search.html>

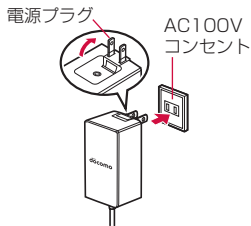
ACアダプタ

- 詳しくはACアダプタ 08（別売）の取扱説明書をご覧ください。
- ACアダプタ 08は、AC100Vから240Vまで対応しています。
- ACアダプタのプラグ形状はAC100V用（国内仕様）です。

ACアダプタを使って充電する

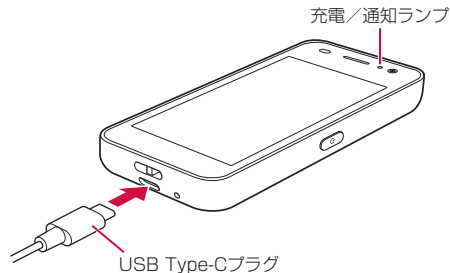
- ACアダプタ 08（別売）を使って充電する場合は次の操作を行います。

① ACアダプタの電源プラグを起こし、コンセントに差し込む



② ACアダプタのUSB Type-Cプラグを本端末の外部接続端子にまっすぐに差し込む

- USB Type-Cプラグは表裏どちらの向きでも差し込むことができます。
- 本端末の充電／通知ランプが赤色に点灯したことを確認してください。
- 充電が完了すると、充電／通知ランプが緑色に点灯します。



③ 充電が完了したら、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜く

④ ACアダプタのUSB Type-Cプラグを本端末の外部接続端子から抜く

パソコンを使って充電する

本端末とパソコンをUSBケーブル A to C 02（別売）で接続すると、本端末を充電することができます。

本端末とパソコンの接続方法

- 1 USBケーブル A to C 02のUSB Type-Cプラグを本端末の外部接続端子に水平に差し込む
- 2 USBケーブル A to C 02のUSBプラグをパソコンのUSBコネクタに水平に差し込む

お知らせ

- 本端末が対応するUSBケーブルをご利用ください。プラグ部の形状が異なるものは使用できません。
- USB HUBや変換プラグを使用すると、正常に動作しない場合があります。
- パソコンとデータのやりとりをしているときは、USBケーブル A to C 02を取り外さないでください。データが壊れることがあります。
- 接続可能なパソコンのOSは、Windows 10、Windows 11（いずれも日本語版）です。

電源を入れる／切る

電源を入れる

- 1 電源ボタン(⏻)(2秒以上)
 - はじめて端末の電源を入れたときは初期設定を行ってください（→P.37）。

電源を切る

電源ボタンを長押しして、電源を切ったような状態の「簡易電源オフ」にすることができますが、完全に電源を切る場合は、保護者の方が本操作を行う必要があります。

- 1 ホーム画面で[保護者メニュー] ▶ パスワードを入力 ▶ [OK]
- 2 [その他の設定] ▶ [電源オフ] ▶ [いますぐ完全電源オフ]

簡易電源オフ

「簡易電源オフ」は、お子様向けの擬似的な電源オフ機能です。簡易電源オフにすると画面が暗くなり、電話や+メッセージなどの着信音が鳴らなくなります。学校など音が鳴ると困る場所では簡易電源オフにしてください。

① 電源ボタン(⏻)(3秒以上)

本端末の画面が暗くなり、バイブレータが振動して簡易電源オフになります。

- 解除する場合は、簡易電源オフ中に電源ボタンを3秒以上長く押します。

お知らせ

- 簡易電源オフ中でも、防犯ブザーを起動することができます。防犯ブザーが鳴動すると、簡易電源オフは解除されます。
- 簡易電源オフ中に緊急速報メールを受信すると、簡易電源オフが自動的に解除され、本端末が鳴動します。また、110番や119番などの緊急通報先から着信があった場合も簡易電源オフが解除され、着信画面が表示されます。
- 本端末の学校への持ち込みについては、事前に学校へご確認ください。
- 「電源オフモード設定」(→P.84)を「簡易電源オフ」に設定している場合は、電源が切れる直前に現在地通知が行われます。
- 保護者の方の端末から簡易電源オフを解除することはできません。本端末を操作する必要がありますのでご注意ください。

初期設定を行う

初めて電源を入れたときやオールリセットをしたときは、初期設定画面が表示されます。

本端末をお子様にお渡しする前に、お子様が使えるように保護者の方が設定を行ってください。

① 初期設定画面で[設定]▶[同意する]

② EIDの下4桁を入力▶[OK]

EIDは本端末が入っていた箱の側面のラベルをご確認ください。

- ネットワークに接続してeSIMの設定が行われます。

③ [実施]

- 開通試験が開始されます。

④ [はい]

⑤ [次へ]

- 緊急連絡先を登録します。

⑥ 緊急連絡先の名前、電話番号、アイコンを登録

⑦ [保存]

緊急連絡先の登録が完了します。

- 登録した連絡先は緊急連絡先(→P.43)の1件目とワンタッチボタン(→P.44)の1件目に設定されます。

⑧ [次へ]

- パスワードを登録します。

⑨ パスワードを入力▶[OK]

10 もう一度パスワードを入力 ▶ [OK]

- パスワードの登録が完了します。

11 [次へ] ▶ [次へ]

12 アプリケーションプライバシーポリシーを確認して、「アプリケーションプライバシーポリシーとソフトウェア使用許諾規約の全文を確認しました」にチェックを入れる ▶ [利用開始]

13 [次へ] ▶ [次へ] ▶ [利用開始]

- 初期設定が完了し、ホーム画面（→P.30）が表示されます。

文字入力

タッチパネルに表示されるキーボードを利用して文字を入力します。

- 1つの文字入力キーに複数の文字が割り当てられています。文字入力キーを上下左右にフリックして、文字を入力します。
- 入力したい文字が表示されるまで文字入力キーをタッチして、文字を入力することもできます。

キーボードの見かた



※ 設定や状況に応じてキーの表示が切り替わります。

① 戻るキー

- ひとつ前の動作に戻ります。

② カーソルキー

- カーソルを移動したり、変換する文字の区切りを変更できます。

③ 記号キー

- 絵文字／記号／顔文字のリストを表示します。

④ 入力モード切替キー

- タッチするたびに、半角数字→半角英字→ひらがな漢字の順に、入力モードを切り替えます。



⑤ 削除キー

- カーソルの左の文字を削除します。



⑥ スペースキー

- スペースを入力します。

⑦ 確定キー／改行キー

-  : 入力中の文字を確定します。
-  : カーソルの位置で改行します。

⑧ 大文字／小文字キー

-  : 入力した文字を大文字／小文字に切り替えたり、濁点／半濁点を付けたりします。
-  : 入力した英字を大文字／小文字に切り替えます。

文字の入力のしかた

例：「学校」と入力するとき

① 文字入力画面で「がっこう」と入力



- 「か」をタッチ
- 「ああゆあ」をタッチ
- 「た」を上フリック（または「た」を3回タッチ）
- 「ああゆあ」をタッチ
- 「か」を下フリック（または「か」を5回タッチ）
- 「あ」を上フリック（または「あ」を3回タッチ）

② 変換候補欄から「学校」をタッチ



文字が入力されます。

- 「▼」をタッチすると、変換候補が展開されます。展開された変換候補を閉じる場合は「▲」をタッチします。

お知らせ

- 文字入力の各種設定については「IME」（→P.76）を参照してください。

日付・時刻設定

日付と時刻を設定します。

- 1 ホーム画面で[保護者メニュー] ▶ パスワードを入力 ▶ [OK]
- 2 [その他の設定] ▶ [日付・時刻]

自動	ネットワーク上の日付・時刻情報を使って、自動的に補正します。
日付を設定*	手動で日付を設定します。
時刻を設定*	手動で時刻を設定します。
24時間表示	時計の表示を、24時間表示にするかどうかを設定します。

※「自動」を「オフ」に設定すると選択できます。

お知らせ

「日付・時刻」の「自動」について

- 電源を入れてもしばらく時刻が補正されない場合は、電源を入れ直してください。
- 電波状況によっては時刻を補正できないときがあります。
- 数秒程度の誤差が生じるときがあります。

自分の情報

電話番号を確認する

自分の電話番号（ご契約電話番号）を確認します。

- 1 ホーム画面で[設定] ▶ [プロフィール]

名前や誕生日を登録する

- 1 ホーム画面で[設定] ▶ [プロフィール]
- 2 [名前] / [誕生日] ▶ 名前を入力 / 誕生日を設定
- 3 [決定]

緊急連絡先を確認する

登録した緊急連絡先を確認します。

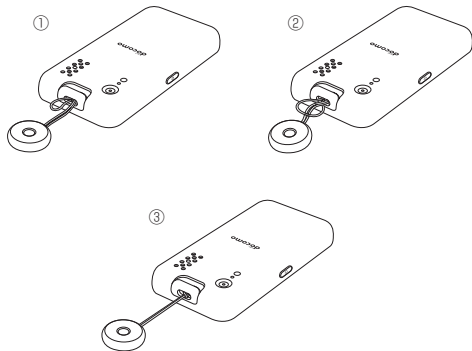
- 1 ホーム画面で[設定] ▶ [プロフィール]
- 2 [緊急連絡先]

防犯ブザー

ブザー用ストラップの取り付けかた

ストラップもブザー用ストラップと同じ方法で取り付けます。

- 1 ブザー用ストラップ取付口にストラップのひもを通し、ひもの輪にストラップ本体をくぐらせる



お知らせ

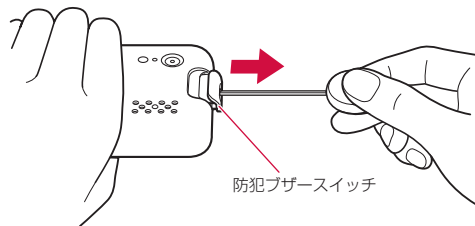
- ストラップが確実に引っ掛かっていることを確認してください。

防犯ブザーを鳴らす

ブザー用ストラップを引いて、防犯ブザースイッチをスライドすると防犯ブザーが動作します。
防犯ブザーが動作すると「防犯ブザー」(→P.68) で設定した動作を行います。

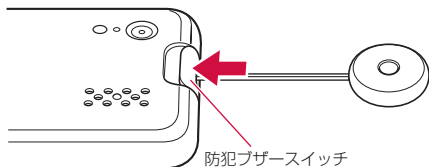
- 防犯ブザー鳴動中はライトが点滅します。

- 1 音が鳴るまでブザー用ストラップを引いて、防犯ブザースイッチをスライド



防犯ブザーを止める

① 防犯ブザースイッチを元の状態に戻す



お知らせ

- 完全に電源が切れているときは防犯ブザーは動作しません。
- 防犯ブザースイッチが引き出されているときは、電源を切ることができません。
- 「ブザー音鳴動」(→P.68)を「オフ」に設定しているときは、防犯ブザーは鳴りませんが、「緊急連絡先に発信」(→P.68)など防犯ブザーの動作に関連して設定されている機能は動作します。
- お買い上げ時は「ブザー音鳴動」が「オン」に設定されています。通常はお買い上げ時の設定のままお使いください。
- 防犯ブザーの音量は変更できません。大音量で音が鳴りますので、ご使用の際はご注意ください。
- 取り付けた付属のブザー用ストラップをかばんやポケットに引っかけてしまうなど、誤って防犯ブザーが鳴ってしまう場合があります。ご注意ください。

- ブザー用ストラップが傷んでいないかを点検してください。傷んでいる場合は使用を中止してください。
- 長期間にわたって使用しない場合、定期的に操作して正常に動作することを確認してください。
- 防犯ブザーは、周囲の注意をこちらに向けるためのもので、犯罪防止や安全を保障するものではありません。本機能を使用した際に、万が一損害が発生したとしても、当社は一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 「ブザー通知」(→P.70)を利用する場合は、イマドコサーチの検索対象として設定されている必要があります。イマドコサーチについては、ドコモのホームページなどをご覧ください。
- 「緊急連絡先に発信」(→P.68)を「オン」に設定している場合、防犯ブザーが動作すると緊急連絡先に自動で発信します。緊急連絡先を2件以上登録している場合、相手からの応答がないときや、発信中に電話が切れたときは、自動的に次の緊急連絡先に発信します。

連絡先

連絡先を登録する

本端末では、連絡先に登録した相手だけに電話の発着信や、+メッセージの送受信をすることができます。あらかじめ電話や+メッセージの送受信をする相手の電話番号を連絡先に登録します。

- 1 ホーム画面で[保護者メニュー] ▶ パスワードを入力 ▶ [OK]
- 2 [連絡先設定] ▶ [連絡先]
 - 連絡先の設定画面が表示されます。
- 3 [新規連絡先]
- 4 必要な項目を入力
- 5 [保存]

お知らせ

- 同じ名前や電話番号を重複して登録することはできません。
- 登録する電話番号が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。
- 連絡先に登録された電話番号や名前などは、事故や故障によって消失してしまうことがあります。大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。事故や故障が原因で連絡先が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

連絡先を編集する

- 1 連絡先の設定画面で[編集]
- 2 編集したい連絡先をタッチ
- 3 項目をタッチして編集
- 4 [保存]

連絡先を削除する

- 1 連絡先の設定画面で[削除]
- 2 削除したい連絡先にチェックを入れる
 - 「☑」 / 「☑」をタッチすると、緊急連絡先以外のすべての連絡先にチェックを入れる／外すことができます。
- 3 [削除] ▶ [はい]

緊急連絡先を設定する

登録した連絡先を緊急連絡先に設定します。緊急連絡先に設定すると、防犯ブザー動作時などに自動で電話を発信したり、+メッセージを送信することができます。

- あらかじめ緊急連絡先に設定する連絡先を登録しておいてください (→P.43)。
 - 緊急連絡先は必ず1件は登録されている必要があります。
- 1 ホーム画面で[保護者メニュー] ▶ パスワードを入力 ▶ [OK]

2 [連絡先設定] ▶ [緊急連絡先]

3 緊急連絡先の登録先をタッチ

4 緊急連絡先に登録する連絡先をタッチ ▶ [決定]

- 緊急連絡先の登録を解除する場合は、[未設定] ▶ [決定] と操作します。

ワンタッチボタンに連絡先を登録する

ワンタッチボタンに、よく連絡をする相手を登録しておく、簡単な操作で電話をかけたり、+メッセージを送信することができます。

- 初期設定 (→P.37) で設定した緊急連絡先は、自動でワンタッチボタンに登録されます。
- あらかじめワンタッチボタンに設定する連絡先を登録しておいてください (→P.43)。
- ワンタッチボタンに登録すると、一番左のホーム画面下部に登録した相手の名前やアイコンが表示されるようになります。
- ワンタッチボタンは3件まで登録することができます。

1 ホーム画面で[保護者メニュー] ▶ パスワードを入力 ▶ [OK]

2 [連絡先設定] ▶ [ワンタッチボタン]

3 登録するワンタッチボタンをタッチ ▶ 登録する連絡先をタッチ ▶ [決定]

- ワンタッチボタンの登録を解除する場合は、[未設定] ▶ [決定] ▶ [はい] と操作します。

電話

電話を利用することができます。また、伝言メモで応答して、録音されたメッセージを聞くこともできます。

電話をかける

本端末の初期設定では、連絡先に登録した相手だけに電話をかけることができます。あらかじめ電話をかける相手の電話番号を連絡先に登録（→P.43）するか、「発信制限（連絡先登録外）」の設定をオフ（→P.73）にしてください。

1 ホーム画面で[電話]

- 電話画面が表示されます。

2 [連絡先] ▶ 電話をかける相手をタッチ ▶ [電話をかける]

- 電話を発信し、応答されると通話が開始されます。

3 通話が終了したら[🔴]

電話番号を入力して電話をかける

電話番号を入力して、連絡先に登録されていない相手にも電話をかけることができます。

- あらかじめ「発信制限（連絡先登録外）」の設定をオフ（→P.73）にしてください。

1 電話画面 ▶ [履歴]

2 [📞]

3 電話番号を入力

- 「✕」をタッチすると、番号を1桁削除できます。

4 [電話をかける]

5 通話が終了したら[🔴]

お知らせ

VoLTEについて

- VoLTEは、通話を高品質でご利用いただけます。VoLTEのご利用には、自分と相手が以下の条件を満たす必要があります。
 - VoLTE対応機種であること
 - VoLTE利用可能エリア内であること
 - モバイルネットワークのモバイルデータの設定がONであること→P.77
- 発信中／通話中に顔などによって画面を覆うと、誤動作を防止するため画面が消灯します。
- 送話口／マイクを覆っても、相手の方には声が伝わりますのでご注意ください。

通話中に利用できる操作

通話中は以下の操作が行えます。

- 画面上部の「🔴」を左右にスライドして、通話音量を調節できます。
- 「🔴」／「🔵」をタッチするとハンズフリー通話のオン／オフを切り替えることができます。
- 「📞」をタッチして、プッシュ信号を送信できます。「✕」をタッチすると元の画面に戻ります。

履歴を利用して電話をかける

1 電話画面 ▶ [履歴]

履歴画面が表示されます。

 : 発信

 : 着信

 : 不在着信




 : 伝言メモ

※ 未確認の不在着信、伝言メモにはアイコンに ● が表示されます。

2 電話をかける相手をタッチ ▶ [電話をかける]

- タッチした相手に電話を発信します。

履歴を削除する

- [] ▶ 削除する履歴にチェックを付ける ▶ [削除] ▶ [削除]
- 「」 / 「」をタッチすると、すべての履歴にチェックを入れる／外すことができます。

緊急通報

本端末では、あらかじめ登録されている緊急通報先に電話をかけることができます。

緊急通報	電話番号
警察への通報	110
消防・救急への通報	119
海上での通報	118

お知らせ

- 本端末は、「緊急通報位置通知」に対応しております。110番、119番、118番などの緊急通報をかけた場合、発信場所の情報（位置情報）が自動的に警察機関などの緊急通報受理機関に通知されます。お客様の発信場所や電波の受信状況により、緊急通報受理機関が正確な位置を確認できないことがあります。なお、「184」を付加してダイヤルするなど、通話ごとに非通知とした場合は、位置情報と電話番号は通知されませんが、緊急通報受理機関が人命の保護などの事由から、必要であると判断した場合は、お客様の設定に関わらず、機関側がGPSを利用した位置測位による正確な位置情報と電話番号を取得することがあります。また、「緊急通報位置通知」の導入地域／導入時期については、各緊急通報受理機関の準備状況により異なります。

- 端末から110番、119番、118番通報の際は、携帯電話からかけていることと、警察・消防機関側から確認などの電話をする場合があるため、電話番号を伝え、明確に現在地を伝えてください。
また、通報は途中で通話が切れないように移動せず通報し、通報後はすぐに電源を切らず、10分程度は着信のできる状態にしておいてください。
- かけた地域により、管轄の消防署・警察署に接続されない場合があります。
- 「着信拒否（連絡先登録外）」を行っている場合に緊急通報番号（110番、119番、118番）に発信すると、「着信拒否（連絡先登録外）」がオフに設定されます。
- 日本国内の緊急通報受理機関に接続する場合は、VoLTE（LTEネットワーク）のみ利用できます。

緊急通報をかける

- 1 ホーム画面で[緊急・災害] ▶ [緊急電話]
- 2 緊急通報番号をタッチ ▶ [はい]

災害伝言ダイヤル（171）

災害伝言ダイヤル（171）は、被災地の方の電話番号をキーにして、安否等の情報を音声で登録・確認できるサービスです。暗証番号のご利用により、他人に聞かれたくない伝言など特定の方々の間での伝言録音・再生も利用できます。

- 災害伝言ダイヤル（171）利用時には、キーとなる電話番号の入力が必要です。

1 ホーム画面で[緊急・災害] ▶ [緊急電話]


2 [災害伝言ダイヤル] ▶ [はい]

- 災害伝言ダイヤル（171）に発信します。

3 ガイダンスが聞こえたら、操作を選ぶ

伝言を残す	伝言を録音します。
伝言を聞く	伝言を再生します。

4 ガイダンスに従って操作

- 発信中や通話中にダイヤル送信を行う場合、「」をタッチしてダイヤルパッドを表示してください。

電話を受ける

本端末の初期設定では、連絡先に登録した相手からのみ電話を受けることができます。あらかじめ電話を受ける相手の電話番号を連絡先に登録（→P.43）するか、「着信拒否（連絡先登録外）」の設定をオフ（→P.73）にしてください。

① 着信中に[📞]

通話を開始します。

- 着信中は連絡先に登録されている名前が表示されます。

② 通話が終了したら[🔴]

お知らせ

かかってきた電話に出なかった場合は

- ステータスバーに「📞」が表示されます。ステータスバーを下にスライドして通知パネルを開くと、着信のあった時間や連絡先に登録されている名前が表示されます。
- スリープモード中は充電／通知ランプが青色に点滅してお知らせします。

着信中に着信音量を調節するには

- 着信中に画面上部の「🔊」を左右にスライドして、着信音量を調節できます。

自動応答するには

- 着信があったときに、設定した時間が経過すると自動応答するように設定できます（→P.73）。
- 自動応答時はハンズフリー通話になります。

伝言メモを聞く

「通話の設定」（→P.73）の「応答方式」を「伝言メモ」に設定しておく、着信に出られない場合に伝言メモで応答して、録音されたメッセージを聞くことができます。

- 保存可能件数や1件あたりの最大録音可能時間については「主な仕様」（→P.94）を参照してください。

① ホーム画面で[伝言メモ]▶聞きたい伝言メモをタッチ▶[再生]

メッセージが再生されます。

- 「停止」をタッチすると再生を一時停止します。「再生」をタッチすると再生を再開します。
- 履歴画面で●●が表示されている履歴をタッチ▶[▶]▶[再生]と操作しても、伝言メモを聞くことができます。

メール

+メッセージ（プラスメッセージ）

携帯電話番号を宛先にして、テキストメッセージだけでなく、画像、動画、スタンプなどをチャット形式で送受信できます。また、1対1でのメッセージのやりとりだけでなく、複数人でのグループメッセージのやりとりもできます。

また、本端末では、連絡先に登録した相手とだけ+メッセージのやりとりができます。あらかじめメッセージをやりとりする相手の電話番号を連絡先に登録しておいてください（→P.43）。+メッセージを利用していない相手とは、ショートメッセージサービス（SMS）で送受信をすることができます。

+メッセージの詳細についてはドコモのホームページをご覧ください。

https://www.docomo.ne.jp/service/plus_message/

初期設定を行う

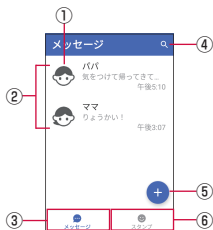
- 1 ホーム画面で[+メッセージ]
- 2 [次へ] ▶ 「利用条件等」を確認して[すべて同意する]
- 3 +メッセージの紹介を確認して、画面を左にスライドしていく
 - 「スキップ」をタッチすると、プロフィール画面にスキップします。
- 4 プロフィール画面が表示されたら、プロフィールを入力 ▶ [OK]
 - 後からプロフィールを編集する場合は、ホーム画面で [保護者メニュー] ▶ パスワードを入力 ▶ [OK] ▶ [+メッセージ設定] ▶ プロフィールの範囲をタッチ ▶ プロフィールを入力 ▶ [OK] と操作します。
- 5 ウェルカムメッセージが届いているので、+メッセージをタッチして確認

お知らせ

- 初期設定時はWi-Fiをオフに設定してください。
- 機種変更の場合、ウェルカムメッセージは受信されません。
- 保護者の方の端末に+メッセージをインストールする場合は、「Play ストア」または「AppStore」からダウンロードすることができます。

+メッセージの画面

① ホーム画面で[+メッセージ]



① プロフィール画像

- 相手のプロフィール画像が表示されます。

② メッセージ一覧

- メッセージの一覧を表示します。

③ メッセージ

- メッセージ画面を表示することができます。

④ 🔍

- メッセージを検索します。

⑤ +

- 新しいメッセージを作成できます。

⑥ スタンプ

- スタンプストアを表示します。スタンプのダウンロードができます。

メッセージを送信する

① ホーム画面で[+メッセージ]

② 画面下部のメニューより[メッセージ] ▶ [+]

③ 宛先を選択

④ メッセージ入力欄をタッチ ▶ 文字を入力 ▶ [➤]

- 宛先が+メッセージ利用者であれば、写真や動画、スタンプを送信できます。



① ☰






- メニューを表示します。

- 送受信した写真や動画の表示、SMSへの切り替え、連絡先の表示ができます。

② ⊕

- サブメニューを表示します。

- 写真やスタンプなどを送信するためのシェアトレイを表示します。

- ③ **メッセージ入力欄**
 - メッセージを入力することができます。
- ④ 
 - スタンプ選択画面へ切り替わります。
- ⑤ **メッセージの配信状況**
 -  : 相手がメッセージを閲覧済み
 -  : 相手が端末にメッセージを受信済み (アイコン表示なし) : サーバにメッセージを送信済み
 -  : メッセージ送信に失敗
- ⑥ 
 - 入力したメッセージを送信します。

メッセージを読む

送受信したメッセージは、宛先/送信者ごとにスレッドにまとめて表示されます。

- ① ホーム画面で[+メッセージ]
- ② 画面下部のメニューより[メッセージ] ▶ 読みたいメッセージのスレッドを選択

メッセージを転送する

- ① ホーム画面で[+メッセージ]
- ② 画面下部のメニューより[メッセージ] ▶ スレッドを選択
- ③ 転送するメッセージをロングタッチ ▶ [➡]
- ④ 送信先を選択 ▶ [👤]

+メッセージの設定を変更する

- ① ホーム画面で[保護者メニュー] ▶ パスワードを入力 ▶ [OK]
- ② [+メッセージ設定] ▶ [設定]

メッセージ	メッセージに関する設定ができます。
写真や動画	送受信時の写真や動画などの添付ファイルに関する設定ができます。
テーマカラー・背景	テーマカラーやメッセージ画面の背景が設定できます。
通知	通知に関する設定ができます。
プライバシー	受信制限や送信制限など、安全にご利用いただく設定ができます。
その他	ユーザー情報引き継ぎの設定や+メッセージサービスの初期化などができます。

スタンプをダウンロードする

- 1 ホーム画面で[+メッセージ]
- 2 画面下部のメニューより[スタンプ]
- 3 「おすすめ」、「ランキング」、「NEW」の中からお好みのスタンプを選択して[ダウンロード]

スタンプを利用する

- 1 ホーム画面で[+メッセージ]
- 2 画面下部のメニューより[メッセージ]
- 3 スタンプを送信したいメッセージのスレッドを選択
- 4 [😊] ▶ スタンプのカテゴリーをタッチ
- 5 送信したいスタンプをタッチ ▶ [▶]

安全にご利用いただくための設定

+メッセージを安全にご利用いただくための設定を行います。

- 詳しくは使い方ガイドをご確認ください。
<https://service.smt.docomo.ne.jp/msg/help/kids/index.html>

- 1 ホーム画面で[保護者メニュー] ▶ パスワードを入力 ▶ [OK]
- 2 [+メッセージ設定] ▶ [設定] ▶ [プライバシー]

受信拒否（連絡先登録外）	連絡先に登録していない相手からのメッセージを受信するかを設定できます。
送信機能	連絡先を登録している相手にメッセージの送信を可能にするかを設定できます。 ※ 連絡先を登録していない相手には本設定に関係なくメッセージを送信することができません。
メッセージ削除	メッセージの削除を可能にするかを設定できます。
グループ退出設定	グループからの退出を可能にするかを設定できます。
プライバシー設定をリセット	プライバシーの設定をリセットします。

緊急速報「エリアメール」

エリアメールは、気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報、気象等に関する特別警報、国・地方公共団体が配信する災害・避難情報を、回線混雑の影響を受けずに受信できるサービスです。

- エリアメールはお申し込み不要の無料サービスです。
- 最大50件まで保存できます。最大保存件数を超えると、受信日時が古いエリアメールから順に削除されます。
- 次の場合はエリアメールを受信できません。
 - ・ 電源オフ時
 - ・ 機内モード中
 - ・ ソフトウェアアップデート中
 - ・ 他社のSIM情報をご利用時
 - ・ 音声通話中（VoLTE音声通話中を除く）
- 本端末のメモリの空き容量が少ないときは、エリアメールを受信できないことがあります。
- 受信できなかったエリアメール（緊急地震速報）を再度受信することはできません。エリアメール（津波警報、気象等に関する特別警報、災害・避難情報）は再送され、受信できなかった場合は再度受信が可能になります。

緊急速報「エリアメール」を受信する

エリアメールを受信すると、内容通知画面が表示され、専用ブザー音または専用着信音とバイブレータの振動でお知らせします。

- 専用ブザー音および専用着信音は変更できません。

- ① エリアメールを自動的に受信する
- ② エリアメールを受信すると専用ブザー音または専用着信音が鳴る
 - ステータスバーにアイコンが表示されます。
- ③ エリアメールの本文が表示される

受信したエリアメールを後で確認する

- ① ホーム画面で【緊急・災害】▶【エリアメール】
- ② エリアメール一覧から、任意のエリアメールを選択

エリアメールを削除する

- 削除したエリアメールは元には戻せません。

- ① ホーム画面で【緊急・災害】▶【エリアメール】
- ② エリアメール一覧から、任意のエリアメールをロングタッチ▶【削除】▶【削除】

カメラ／アルバム

カメラ

カメラをご利用になる前に

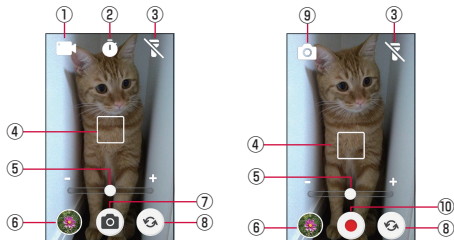
本端末はアウトカメラとインカメラで静止画や動画の撮影ができます。

撮影した静止画や動画は、内部ストレージに保存されます。

- レンズ部に指紋や油脂などが付くと、鮮明な静止画／動画を撮影できなくなります。撮影する前に、柔らかい布などでレンズをきれいに拭いてください。
- 撮影時にはレンズ部に指や髪、ストラップなどがかからないようにご注意ください。
- 手ブレにご注意ください。画像がブレる原因となりますので、本端末が動かないようにしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影してください。特に室内など光量が十分でない場所では、手ブレが起きやすくなりますのでご注意ください。また、被写体が動いた場合もブレた画像になりやすいのでご注意ください。
- 被写体がディスプレイに確実に表示されていることを確認してから、シャッター操作をしてください。カメラを動かしながらシャッター操作をすると、画像がブレる原因となります。
- 動画を録画する場合は、マイクを指などで覆わないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、マイクの音声の品質が悪くなる場合があります。
- 次のような被写体に対しては、ピントが合わないことがあります。
 - 無地の壁などコントラストが少ない被写体

- 強い逆光のもとにある被写体
 - 光沢のあるものなど明るく反射している被写体
 - ブラインドなど、水平方向に繰り返しパターンのある被写体
 - カメラからの距離が異なる被写体がいくつもあるとき
 - 暗い場所にある被写体
 - 動きが速い被写体
- ライトを目に近づけて点灯させないでください。ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいをご原因となりません。
 - マナー／音なし設定中でも静止画撮影のフォーカスロック音やシャッター音、動画撮影の開始音、終了音は鳴ります。
 - 不安定な場所に本端末を置いてセルフタイマー撮影を行うと、着信などでバイブレータが振動するなどして本端末が落下するおそれがあります。
 - 本端末を利用して撮影したものを複製、編集などする場合は、著作権侵害にあたる利用方法をお控えいただくことはもちろん、他人の肖像を勝手に使用、改変などをすると肖像権を侵害することとなりますので、そのような利用方法もお控えください。なお実演や興行、展示物などの中には、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影などが禁止されている場合がありますので、ご注意ください。
 - お客様が本端末のカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例／迷惑防止条例などに従って罰せられることがあります。
 - 極端に高温になっている場合は、カメラを使用することができません。また、使用中は温度上昇に応じてディスプレイの輝度が落ちる場合があります。

撮影画面の見かた



① 動画切り替え

- 静止画撮影から動画撮影に切り替えます。

② セルフタイマー

- セルフタイマーを設定します。

③ ライト

- アウトカメラ利用時はライトを点灯します。
- インカメラ利用時は撮影時にディスプレイが明るく光ります。

④ フォーカス枠

- 被写体をタッチすると、タッチした場所にフォーカスがあり、フォーカス枠が表示されます。

⑤ ズーム

- 画面上で2本の指を広げたり狭めたりするとズームバーが表示され、ズーム倍率を調整できます。

⑥ 直前に撮影／録画したデータ

- 直前に撮影／録画したデータのサムネイルを表示します。タッチするとデータを確認できます。

⑦ 撮影 (シャッター)

⑧ カメラ切り替え

- インカメラとアウトカメラを切り替えます。

⑨ 静止画切り替え

- 動画撮影から静止画撮影に切り替えます。

⑩ 録画／停止

- 動画の撮影を開始／停止します。

お知らせ

- 撮影画面で約2分間何も操作しないと、カメラが終了します。
- ライトは周囲が暗い場合にご利用ください。

静止画の撮影

① ホーム画面で[カメラ]

② 画面をタッチ

- タッチしたところにピントが合います。
- 撮影画面をロングタッチするとフォーカスロックされます。

③ [📷]

- 撮影したデータは自動的に保存されます。

動画の撮影

1 ホーム画面で[カメラ]

2 [📷]

3 [🔴]

- 録画が開始されます。
- 録画中に「📷」をタッチすると、静止画を撮影できます。

4 [⏏]

- 録画が停止します。録画したデータは自動的に保存されます。

お知らせ

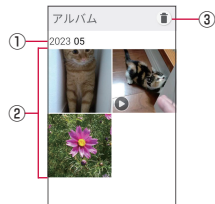
- 録画中は、送話口／マイクを指などでふさがないようにしてください。
- 静止画の撮影サイズは3.8MP（2592×1458）です。

アルバム

写真や動画の一覧から、写真を表示したり動画を再生したりできます。

写真や動画を表示する

1 ホーム画面で[アルバム]



① 保存年月

- データを保存した年月が表示されます。




② 保存データ

③ 削除

- 写真や動画を削除します。

2 データをタッチ




- データが表示されます。
 - ・動画を再生するときは「▶」をタッチします。
- 表示中のデータをタッチすると、以下の項目が表示されます。
 - ・🗑️：表示中のデータを削除します。

- : 表示中のデータを+メッセージやBluetoothを使って送ります。Bluetoothで送信するには、相手の端末に「ココツナ」アプリの設定が必要です(→P.61)。
- : 表示中の写真を壁紙に設定します。
- : 表示中の写真を回転して表示します。

お知らせ

- 写真／動画で表示されるデータの中には、再生できないものもあります。
- Bluetoothで送信できるのは写真のみとなります。動画を送信することはできません。

写真や動画を削除する

- 1 ホーム画面で[アルバム]
- 2  ▶ 削除したいデータにチェックを入れる
 - 「」 / 「」をタッチすると、すべてのデータにチェックを入れる／外すことができます。
- 3 [削除] ▶ [削除]

便利な機能

時計

タイマーを利用する

指定した時間をタイマー音でお知らせできます。

1 ホーム画面で[時計] ▶ [タイマー]

タイマー画面が表示されます。

- 「🔔」をタッチするとタイマー音を設定できます。

2 時間を設定

3 [スタート]

カウントダウンが始まります。

- カウントダウンが終了すると、タイマー音が鳴ります。「OK」をタッチするとタイマー音は止まります。
- タイマーを途中で停止する場合は「ストップ」をタッチします。「スタート」をタッチするとカウントダウンを再開します。「リセット」をタッチするとタイマー画面に戻ります。

ストップウォッチを利用する

1 ホーム画面 ▶ [時計] ▶ [ストップウォッチ]

ストップウォッチ画面が表示されます。

2 [スタート]

時間計測が始まります。

- 計測を停止する場合は「ストップ」をタッチします。「スター

ト」をタッチすると計測を再開します。

- ラップタイムを計測する場合は「ラップ」をタッチします。
- 計測を停止して「リセット」をタッチすると、計測がリセットされます。

お知らせ

- ラップタイムをタッチすると、ラップの履歴を確認できます。

アラームを利用する

指定した時刻をアラーム音やバイブレータの振動でお知らせします。

1 ホーム画面で[時計] ▶ [アラーム]

- アラーム一覧画面が表示されます。



2 アラームの時刻をタッチ

- アラームを追加するには「⊕」をタッチします。

3 時刻を設定 ▶ その他の設定を行う

繰り返し	アラームの繰り返しを曜日で指定します。「🔘」にすると、繰り返しがオンに設定されます。
音	アラーム音を設定します。
バイブ	アラーム音と同時にバイブレータを動作させるかどうかを設定します。「🔘」にすると、バイブレータがオンに設定されます。
スヌーズ時間	スヌーズの間隔を設定します。「🔘」にすると、スヌーズがオンに設定されます。

4 [決定]

- アラーム時刻の右側の「 (オン)」 / 「 (オフ)」をタッチすることでアラームのオン/オフを切り替えることができます。



お知らせ

- アラームを設定した時刻になると、アラーム音やバイブレータでお知らせします。「とめる」をタッチするとアラームは停止します。
- 「スヌーズ時間」をオンに設定している場合は、アラームが鳴動したときに「スヌーズ」が表示されます。「スヌーズ」をタッチするとアラームが停止し、設定した時間で再度アラームが鳴動します。スヌーズは10回まで繰り返されます。
- 電源が入っていない場合や、簡易電源オフ中は、アラームは動作しません。
- マナー/音なし設定中は、アラーム音は鳴りません。

アラームを削除する

1 アラーム一覧画面 ▶ [🗑️]

2 削除するアラームにチェックを入れる ▶ [削除] ▶ [削除] ▶ [OK]

- 「」 / 「」をタッチすると、すべてのアラームにチェックを入れる/外すことができます。

カレンダー

カレンダーを表示して、予定などを登録することができます。

1 ホーム画面で[カレンダー]

カレンダー画面が表示されます。

- 左右にフリックすることで、カレンダーに表示する月を変えることができます。

カレンダーのメニューを利用する

1 カレンダー画面 ▶ [ⓘ]

追加	→P.59「予定を登録する」
今日へ	カレンダーを当日に移動します。
年月変更	カレンダーを指定した年月に移動します。

予定を登録する

1 カレンダー画面 ▶ [ⓘ] ▶ [追加]

タイトル	予定のタイトルを入力します。
日付	予定を登録する日を設定します。
開始	開始時刻を設定します。
終わり	終了時刻を設定します。
一日中	予定を一日中に設定します。 ● 「一日中」を設定すると、開始時刻や終了時刻、出発時間、通知の設定はできません。
出発時間	予定の出発時間を設定します。

通知	<p>予定開始日時からどのくらい前に通知するかを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「一日中」に設定されている予定の場合は、当日朝7時に通知されます。 ● 「出発時間」を設定している場合は、出発時間からどのくらい前に通知するか（出かけるよアラーム）を設定することができます。
繰り返し	予定の繰り返しを設定します。

2 [決定]

- 予定が登録されたカレンダーの日付には、下線が表示されます。

予定を削除する

1 カレンダー画面 ▶ 削除したい予定の日付をタッチ

2 削除したい予定をタッチ

- 「繰り返し」を設定している予定は、「このイベント」／「これからのイベント」／「すべてのイベント」をタッチします。

3 [🗑️] ▶ [削除]

ライト

ライトを利用する

1 ホーム画面で[ライト]

パイプレータが動作し、ライトが点きます。

- 「🔆」をタッチするとライトが消灯します（「🔆」表示）。
- 「🔆👇」／「🔆👆」をタッチすると、ライトの点灯／点滅を切り替えます。

お知らせ

- ライトを目に近づけて点灯させないでください。また、ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。同様にライトを他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。
- ライトを長時間点灯し続けていると、電池の消耗が早くなります。

ちょこっと通知

現在地情報をイマドコサーチのご契約者(探す側)に送信できます。

- 利用する場合は、イマドコサーチの検索対象として設定されている必要があります。イマドコサーチについては、ドコモのホームページなどをご覧ください。

① ホーム画面で[ちょこっと通知] ▶ [決定]

てあらい通知

お子様が帰宅し、本端末が登録した無線LAN (Wi-Fi®) のアクセスポイントを検知したタイミングで、本端末に手洗い確認通知を表示することができます。帰宅したお子様に手を洗うことを促すことができます。

- てあらい通知の設定については「帰宅通知」(→P.72)を参照してください。

① 本端末が登録したアクセスポイントを検知すると、てあらい通知を表示

- てあらい通知を確認して、手を洗ってください。

② [洗ったよ]

- 緊急連絡先の1件目に、手を洗った旨のメッセージが送信されます。

ココツナ (保護者向けアプリ)

保護者のスマートフォンに「ココツナ」アプリをインストールすることで、保護者のスマートフォンと本端末が離れたことをアラームでお伝えしたり、保護者のスマートフォンから本端末を遠隔で操作することができます。

また、本端末に画像データを送信することができるようになります。

- 「ココツナ」アプリのインストールについては以下を参照ください。
<https://www.kyocera.co.jp/prdct/telecom/consumer/lineup/ky-41c/cocotsuna.html>
- 「ココツナ」アプリを利用するには、本端末とBluetooth接続する必要があります。あらかじめ、本端末のBluetooth機能をオンに設定してください(→P.81)。

初期設定

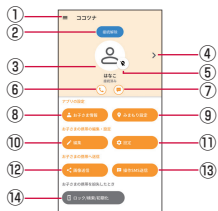
「ココツナ」をはじめて起動したときは初期設定画面が表示されません。

- ① 保護者のスマートフォンで「ココツナ」を起動
- ② [次へ] ▶ ペ어링するキッズケータイを選ぶ
- ③ 本端末で[はい] ▶ パスワードを入力 ▶ [OK]
- ④ 保護者のスマートフォンで本端末の名前などを編集 ▶ [保存]
 - 画像を編集する場合は [お子さま情報] ▶ [📷] をタッチします。
 - 保護者のスマートフォンと本端末がペアリングされ、ココ

ツナ画面が表示されます。

- ココツナリンク画面で「お子さま情報」をタッチして画像や名前を編集できます。
- ココツナ画面で [≡] ▶ [お子さまの携帯の追加/削除] と操作すると、複数（2台目以降）のキッズケータイをペアリングしたり、ペアリング端末の登録を削除することができます。最大5台のキッズケータイを登録できます。

ココツナ画面の見かた



- ① **メニュー**
 - ペアリング端末の追加や削除などができます。
- ② **接続解除/接続**
 - 現在操作できるキッズケータイに接続解除/接続します。
- ③ **現在操作できるキッズケータイ**
- ④ **キッズケータイの切り替え**
 - 複数のキッズケータイを登録している場合、操作するキッズケータイを切り替えます。
- ⑤ **みまもりアラート**
 - みまもりアラートについては→P.62

- ⑥ **電話**
 - キッズケータイに電話をかけます。
- ⑦ **メッセージ**
 - キッズケータイにメッセージを送ります。
- ⑧ **お子さま情報**
 - ココツナ画面に表示するキッズケータイの画像や名前を編集できます。
- ⑨ **みまもり設定**
 - みまもり設定については→P.63
- ⑩ **編集**
 - 編集については→P.63
- ⑪ **設定**
 - 設定については→P.64
- ⑫ **画像送信**
 - 画像送信については→P.64
- ⑬ **操作SMS送信**
 - 操作SMS送信については→P.65
- ⑭ **ロック/検索/初期化**
 - ロック/検索/初期化については→P.65

みまもりアラート

本端末と保護者のスマートフォンが離れて、Bluetooth接続が切断されると、本端末と保護者のスマートフォンにメッセージを表示し、警告音を鳴らしてお知らせします。

表示されたメッセージから、あらかじめ登録しておいた電話番号に電話をかけることもできます。

- 迷子になることを未然に防ぐことができます。
- アラートが発動する距離はご利用のスマートフォンによって異なります。

- 本端末とスマートフォンとの間の障害物（人体・壁・家具・建物など）によっては、アラートが鳴りやすくなったり、鳴りにくくなることがあります。
- あらかじめ「みまもり設定」の「お子さまの携帯がかける電話番号」（→P.63）で、電話をかける電話番号を設定しておいてください。

1 ココツナ画面で[📍]

- 「📍」が表示されみまもりアラートが開始します。
- みまもりアラートを解除するときは「📍」をタッチします（📍が表示されます）。

2 Bluetooth接続が切断されると、本端末と保護者のスマートフォンにメッセージや警告音でお知らせ

- 保護者のスマートフォンに離れた旨のメッセージが表示されます。表示されたメッセージから本端末に電話をかけたり、イマドコサーチで本端末を探すことができます。
- 本端末にはメッセージが表示され、警告音が鳴動します。「かける」をタッチすると、あらかじめ「お子さまの携帯がかける電話番号」（→P.63）で設定した電話番号に電話をかけます。

お知らせ

- みまもりアラート起動中に本端末や保護者のスマートフォンの電源を切った場合などは、Bluetooth接続が切断されます。電源が入っている相手機には、みまもりアラートのメッセージが表示され、警告音が鳴ります。

みまもり設定

1 保護者のスマートフォンのココツナ画面で[みまもり設定]

通知音	Bluetooth接続が切断されたときに、警告音を鳴らすかどうか設定します。タッチすると警告音の種類を選択できます。
バイブレーション	Bluetooth接続が切断されたときに、バイブレータを動作させるかどうか設定します。
お子さまの携帯がかける電話番号	Bluetooth接続が切断されたときに、本端末に表示されるメッセージから電話をかける電話番号を登録します。

編集

保護者のスマートフォンから本端末のプロフィールや緊急連絡先、連絡先、ワンタッチボタンの登録や編集を行うことができます。

- 編集中はキッズケータイの操作を行わないで下さい。

1 保護者のスマートフォンのココツナ画面で[編集]

プロフィール	プロフィールについては→P.40
緊急連絡先	緊急連絡先については→P.43
連絡先	連絡先については→P.43
ワンタッチボタン	ワンタッチボタンについては→P.44

設定

保護者のスマートフォンから本端末の防犯ブザーやイマドコサーチ、帰宅通知などの設定を行うことができます。

- 設定中はキッズケータイの操作を行わないで下さい。

1 保護者のスマートフォンのココツナ画面で[設定]

防犯ブザーの設定	防犯ブザーの設定については→P.68
イマドコサーチ	イマドコサーチについては→P.70
電源オフ通知	電源オフ通知については→P.84
電池残量通知	電池残量通知については→P.72
ソフトウェア更新通知	ソフトウェア更新通知については→P.72
帰宅通知	帰宅通知については→P.72
カメラ利用制限	カメラ利用制限については→P.75
電源オフ	電源オフについては→P.84

画像送信

保護者のスマートフォンから画像を送信できます。

- 保護者のスマートフォンから送信した画像は、「アルバム」アプリで確認することができます（→P.56）。

1 保護者のスマートフォンのココツナ画面で[画像送信]

2 画像を選ぶ▶[送信]▶[OK]

- 画像データが本端末に送信されます。画像データ受信中は本端末に触れないでください。

お知らせ

- 受信した画像のデータは、「壁紙」（→P.66）に設定することができます。
- 画像は500KB以下にリサイズして送信されます。

操作SMS送信

保護者のスマートフォンから本端末を操作することができます。

- 操作SMSを利用するには、保護者のスマートフォンの電話番号を緊急連絡先に登録しておいてください。

① 保護者のスマートフォンのココツナ画面で[操作SMS送信]

アラーム	保護者のスマートフォンから本端末にアラームを鳴動させることができます。アラームは約3分間鳴動します。お子様が本端末を紛失したときなど、本端末を探すときに便利です。
マナーモード解除	保護者のスマートフォンから本端末のマナー／音なしを解除することができます。
着信自動応答ON	保護者のスマートフォンから本端末の、「通話の設定」(→P.73)の「応答方式」を「着信自動応答」に設定します。
着信自動応答OFF	保護者のスマートフォンから本端末の、「通話の設定」(→P.73)の「応答方式」を「なし」に設定することができます。

ロック／検索／初期化

緊急連絡先に登録されている、保護者のスマートフォンから本端末にロックをかけたり、本端末の位置を検索したり、本端末を初期化することができます。

① 保護者のスマートフォンのココツナ画面で[ロック／検索／初期化]

おまかせロック	保護者のスマートフォンから本端末にロックをかけることができます。
ケータイお探し	保護者のスマートフォンから本端末のおおよその位置を検索することができます。
遠隔初期化	保護者のスマートフォンから本端末を初期化することができます。

設定メニュー

ホーム画面で「設定」を選択して表示されるメニューから、本端末の基本的な設定を行うことができます。

① ホーム画面で【設定】

画面	明るさや壁紙など、画面表示に関する設定を行います。
マナー／音なし	マナー／音なしを設定します。
音	音の種類や音量など、音に関する設定を行います。
プロフィール	プロフィールについては→P.40
漢字を使う	本端末の表示に漢字を使用するかどうかを設定できます。
場所の履歴	位置提供要求を受けた履歴を表示します。詳しくは【 ⓘ 】 ▶ 【ヘルプ】 と操作して、ヘルプを参照してください。

画面

画面の明るさや壁紙など、画面表示に関する設定を行います。

① ホーム画面で【設定】 ▶ 【画面】

明るさ	画面の明るさを設定します。「自動調整」にチェックを入れると、周囲の明るさを検知して、画面の明るさを自動で調整します。 ● 画面の明るさを手動で調整する場合は、「自動調整」のチェックを外して、「●」を左右にスライドしてください。
壁紙	ホーム画面の壁紙を設定します。壁紙のアイコンを左にスライドして、「他の壁紙」をタッチすると、本端末で撮影した写真や、Bluetooth機能で受信した画像を壁紙に設定することができます。
時計	ホーム画面またはロック画面で表示する時計のデザインを設定します。
暗くなるまでの時間	本端末を操作しなかった場合、画面が暗くなるまでの時間を設定します。

マナー／音なし

マナー／音なしを設定することで、公共の場所で周囲の迷惑とならないように設定できます。

① ホーム画面で[設定] ▶ [マナー／音なし]

オフ	マナー／音なしを解除します。
マナーモード	本端末から音が出ないように設定されますが、電話の着信などをバイブレータの振動でお知らせします。
音なし	本端末から音が出ないように設定され、バイブレータの振動によるお知らせもありません。

音

音の種類や音量など、音に関する設定を行います。

① ホーム画面で[設定] ▶ [音]

音の種類※	電話の着信音を設定します。
音量	電話の着信音やメッセージの受信音、目覚ましや電話から聞こえる声の大きさ、動画の音の大きさを設定します。
着信バイブ※	電話の着信時に、本端末を振動させるかどうかを設定します。 <ul style="list-style-type: none">● マナーモードに設定されているときは「オン」に、音なしに設定されているときは「オフ」に設定されます。

GPS測位音	位置情報を提供する際の音やバイブレータについて設定します。
タッチ操作音	タッチ操作時の操作音を鳴らすかどうかを設定します。

※ マナー／音なしは設定を変更できません。

漢字を使う

本端末の表示に漢字を使用するか、ひらがなを使用するかを設定できます。

① ホーム画面で[設定] ▶ [漢字を使う] ▶ [ひらがな]／[漢字]

保護者メニュー

本端末をお子様へ渡す前に、あらかじめ保護者の方が「保護者メニュー」で登録・設定を行ってください。

- 1 ホーム画面で[保護者メニュー]▶パスワードを入力▶[OK]

安心設定	防犯ブザーやイマドコサーチ ケータイお探し、エリアメールの設定を行います。
連絡先設定	連絡先や緊急連絡先、ワンタッチボタンの設定を行います。
+メッセージ設定	+メッセージについては→P.51
通知設定	本端末の電源が切れたときや、電池残量が少なくなったときなどに、登録した緊急連絡先の1件目にメッセージを送るように設定します。
その他の設定	通話の設定や自動マナーモード、カメラ利用制限、機内モードの設定などを行います。

安心設定

- 1 ホーム画面で[保護者メニュー]▶パスワードを入力▶[OK]
- 2 [安心設定]
 - 安心設定画面が表示されます。

防犯ブザー	防犯ブザーについては→P.68
イマドコサーチ ケータイお探し	イマドコサーチについては→P.69
エリアメール	エリアメールについては→P.71

防犯ブザー

防犯ブザー動作時の設定を行うことができます。防犯ブザー動作時に、緊急連絡先に発信することもできます。

- 緊急連絡先の登録方法については、「緊急連絡先」(→P.43)を参照してください。

- 1 安心設定画面で[防犯ブザー]

ブザー音鳴動	防犯ブザー動作時に、音を鳴らすかどうかを設定します。
緊急連絡先に発信	登録した緊急連絡先に自動で電話発信をするかどうかを設定します。「オン」に設定すると、防犯ブザー動作時に、登録した緊急連絡先へ、電話の応答があるまで順番に発信します。
ブザー音自動オフ	緊急連絡先への通話の際に、防犯ブザー音を自動で消音するかどうかを設定します。

イマドコサーチ

GPS機能を利用してイマドコサーチで本端末の位置を確認することなどができます。

GPS機能の利用

- GPSとは、GPS衛星からの電波を受信して端末の位置情報を取得する機能です。
- 航空機、車両、人などの航法装置や、高精度の測量用GPSとしての使用はできません。これらの目的で使用したり、これらの目的以外でも、端末の故障や誤動作、停電などの外部要因（電池切れを含む）によって測位結果の確認や通信などの機会を逸したりしたために生じた損害などの純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- GPSは米国国防総省により運営されているため、米国の国防上の都合によりGPSの電波の状態がコントロール（精度の劣化や電波の停止など）される場合があります。また、同じ場所・環境で測位した場合でも、人工衛星の位置によって電波の状況が異なるため、同じ結果が得られないことがあります。
- GPSは人工衛星からの電波を利用しているため、次の環境下では、電波を受信できない、または受信しにくい場合位置情報の誤差が300m以上になる場合がありますのでご注意ください。
 - 密集した樹木の中や下、ビル街、住宅密集地
 - 建物の中や直下
 - 地下やトンネル、地中、水中
 - 高圧線の近く
 - 自動車や電車などの室内
 - 大雨や雪などの悪天候
 - かばんや箱の中

- 端末の周囲に障害物（人や物）がある場合
- GPSアンテナ付近を手で覆い隠すように持っている場合

イマドコサーチのご利用について

イマドコサーチはお申し込みが必要な有料サービスです。ご契約いただくと以下の機能をご利用いただけます。詳細はドコモのホームページなどをご覧ください。

■ ブザー検索

お子様がキッズケータイの防犯ブザーを鳴らすと、居場所がメールで届きます。

■ 電源OFF検索

キッズケータイの電源が切られると、居場所がメールで届きます。

■ いますぐ検索

保護者の方のスマートフォンやケータイからお子様の居場所を地図で確認できます。

■ 移動みまもり検索

保護者の方のスマートフォンやケータイからお子様の移動経路をリアルタイムに一定期間確認できます。

■ ちょい前かくにん

保護者の方のスマートフォンやケータイからお子様の少し前の居場所とバッテリー残量を確認することができます。

お知らせ

- イマドコサーチを利用される場合は、あらかじめ探される側の設定が必要です。
- イマドコサーチをお申し込みしていない場合でも、防犯ブザーを鳴らしたときや電源を切ったときなどに位置通知画面が表示されます。この場合、位置通知を行っても通知先が設定されていないため、位置情報は通知されません。

- 位置通知画面を表示しないようにするには、[位置提供 (GPS)] を [位置提供OFF] に設定してください。

イマドコサーチの設定

① 安心設定画面で[イマドコサーチ ケータイお探し]

- イマドコサーチ設定画面が表示されます。

位置提供 (GPS)	「位置提供ON」 / 「位置提供OFF」 に設定します。「位置提供ON」の場合、位置提供の要求があると位置情報を提供します。
探される時の設定	探される時の設定については→P.70
ちょい前かくにん	イマドコサーチのご契約者（探す側）に定期的に居場所とバッテリー残量を通知するか設定します。
電池アラーム通知	電池残量が約3%になったときに、イマドコサーチのご契約者（探す側）に現在地を通知するか設定します。
ブザー通知	防犯ブゼースイッチが引き出されたときに、イマドコサーチのご契約者（探す側）に現在地を通知するか設定します。
電池切れ直前位置確認	電池が切れた際に、電池が切れる直前の位置情報を通知するか設定します。
アプリの初期化	アプリを初期化し、データを消去します。

お知らせ

- 「位置提供 (GPS)」を「位置提供OFF」に設定している場合は、通知は行われません。
- 位置提供の測位を中断する場合は「やめる」をタッチします。ただし、タイミングによっては位置情報が送信される場合があります。
- 使用環境や電波環境によっては、位置情報の送信に失敗する場合があります。

探される時の設定

イマドコサーチで探される時の設定内容を変更したり、イマドコサーチで探される側に送信されるお知らせメールを確認します。

① イマドコサーチ設定画面で[探される時の設定]

設定変更	イマドコサーチで探される時の設定内容を変更します。
受信メール	イマドコサーチのお知らせメールを確認できます。受信したお知らせメールを利用して、探される時の設定内容を変更できます。

エリアメール

エリアメールを受信するかどうかや、受信時の動作などを設定します。

① 安心設定画面で[エリアメール]

エリアメールの許可	エリアメールを受信するかどうかを設定します。
エリアメールの履歴	受信したエリアメールの一覧を表示します。
バイブレーション	エリアメール受信時にバイブレータを動作させるかどうかを設定します。
メッセージ受信を再通知する	受信したエリアメールを再通知させるかどうかを設定します。再通知は専用音とバイブレータの振動でお知らせします。 「1回」：エリアメールを受信した2分後に1回だけ再通知されます。 「2分毎」：エリアメールを受信した2分後から2分おきに最大3回再通知されます。 「15分毎」：エリアメールを受信した15分後から15分おきに最大3回再通知されます。 「オフ」：再通知しません。
最大音量を使用する	エリアメール受信時の音量を、本端末の設定に関わらず最大音量にするかどうかを設定します。
受信画面および着信音確認	緊急地震速報、津波警報、災害・避難情報／気象等特別警報のエリアメールを受信したときの、受信画面とブザー音・着信音を確認します。

やさしい日本語表示

緊急地震速報、津波警報をわかりやすい日本語で表示するかどうかを設定します。

連絡先設定

① ホーム画面で[保護者メニュー] ▶ パスワードを入力 ▶ [OK]

② [連絡先設定]

- 連絡先設定画面が表示されます。

緊急連絡先	緊急連絡先については→P.43
連絡先	連絡先については→P.43
ワンタッチボタン	ワンタッチボタンについては→P.44

通知設定

① ホーム画面で[保護者メニュー] ▶ パスワードを入力 ▶ [OK]

② [通知設定]

- 通知設定画面が表示されます。

電源オフ通知	本端末の電池残量がなくなり、電源がオフになったときに、登録した緊急連絡先の1件目にメッセージでお知らせするように設定します。
--------	--

電池残量通知	本端末の電池残量が少なくなったときに、登録した緊急連絡先の1件目にメッセージでお知らせするように設定します。
簡易電源オフ通知	本端末が簡易電源オフされたときに、登録した緊急連絡先の1件目にメッセージでお知らせするように設定します。
ソフトウェア更新通知	本端末にソフトウェア更新の情報があったときに、登録した緊急連絡先の1件目にメッセージでお知らせするように設定します。
帰宅通知	帰宅通知については→P.72

帰宅通知

お子様が帰宅し、本端末が登録した無線LAN (Wi-Fi®) のアクセスポイントを検知したタイミングで、緊急連絡先の1件目にメッセージを送信することで、外出先でもお子様の在宅を確認することができます (おうちだよ通知)。また、本端末に手洗い確認通知を表示することで、帰宅したお子様に手を洗うことを促すことができます (てあらい通知)。

- メッセージ送信後も、「検出間隔」で設定した間隔でアクセスポイントをサーチします。アクセスポイントを検知しなかった場合、次に検知したタイミングで再度通知します。
- 本端末に表示されたてあらい通知で、お子様が「洗ったよ」をタッチすると、緊急連絡先の1件目にメッセージを送信します。

1 通知設定画面で [帰宅通知]

おうちだよ通知	おうちだよ通知のオン/オフを設定します。
てあらい通知	てあらい通知のオン/オフを設定します。
アクセスポイント設定	アクセスポイントを3件まで登録できません。登録するアクセスポイントの名前を入力し、一覧から登録したいアクセスポイントを選んで、「決定」をタッチします。
通知期間	おうちだよ通知やてあらい通知を行う期間を設定します。
検出間隔	登録した無線LAN (Wi-Fi®) のアクセスポイントを検出する間隔を設定します。

お知らせ

- 登録済みの帰宅通知と、同じ時間帯に設定することはできません。
- お子様か帰宅され、すぐに外出された場合は、アクセスポイントを検知できない場合があります。
- 家の外 (玄関先や庭など) であっても、アクセスポイントを検知する場合があります。
- 在宅中であっても、家のアクセスポイントを検知できない場合があります。

その他の設定

① ホーム画面で[保護者メニュー]▶パスワードを入力▶[OK]

② [その他の設定]

- その他の設定画面が表示されます。



通話の設定	通話の設定については→P.73
USB*	USBについては→P.74
セキュリティ	セキュリティについては→P.74
自動マナーモード	自動マナーモードについては→P.75
カメラ利用制限	カメラ利用制限については→P.75
機内モード	機内モードについては→P.76
パスワード管理	パスワード管理については→P.76
IME	IMEについては→P.76
ネットワーク	ネットワークについては→P.77
日付・時刻	日付・時刻については→P.40
リセット オプション	リセット オプションについては→P.82
端末情報	端末情報については→P.83
認証情報	本端末の認証情報を確認することができます。
開通試験	開通試験については→P.83
電源オフ	電源オフについては→P.84

* USBケーブルを使用して、パソコンと接続すると表示されます。

通話の設定

通話に関する設定を行います。

① その他の設定画面で[通話の設定]

着信拒否（連絡先登録外）	連絡先に登録していない番号からの着信を拒否するかどうかを設定します。
着信拒否（指定番号）	指定した番号からの着信を拒否し、SMSを受信しないようにするかどうかを設定します。
発信制限（連絡先登録外）	連絡先に登録していない番号への発信を制限するかどうかを設定します。
応答方式	着信時の動作を設定します。 「着信自動応答」：着信に対して自動で応答します。「  」をタッチして、自動応答になる時間や、応答する番号の設定を行います。 「伝言メモ」：伝言メモで応答して、メッセージを録音します。「  」をタッチして、伝言メモが起動する時間を設定します。 「なし」：通常通りの動作を行います。着信に応答するまで電話はつながりません。
簡易電源オフ時着信応答	簡易電源オフ時の着信について、拒否するかガイダンスで応答するかを設定します。
ステップアップ着信	同じ相手から10分以内に着信を受けると、着信音を徐々に大きくします。

発信者番号通知	本端末から発信時、相手に電話番号を通知するかどうかを設定します。
---------	----------------------------------

USB

本端末をUSBケーブル A to C 02（別売）でパソコンに接続して利用するときの設定を変更します。

① その他の設定画面で[USB]

この端末を充電する	端末の充電のみに使用します。
ファイルを転送する	MTP対応のパソコンで本体メモリにデータを転送します。
写真を転送する	PTP対応のパソコンで本体メモリに画像を転送します。

お知らせ

- 大量のデータを転送した場合、転送が中断することがあります。その場合はデータを分けて転送してください。

セキュリティ

画面ロックに関する設定を行います。

① その他の設定画面で[セキュリティ]

画面ロック	電源を入れたときや、画面を表示させた時のロック解除方法を設定します。 「なし」：ロック画面を表示しません。 「スワイプ」：ロック画面を上へスワイプしてロックを解除します。 「パターン」：4つ以上の点を結びパターンを設定します。 「ロックNo.」：4～16桁の数字を設定します。 「パスワード」：4～16桁の英数字と半角記号*を設定します。 ※一部の半角記号は利用できません。
ロック画面の通知	ロック画面に表示する通知について設定します。




お知らせ

- 入力を5回連続して間違えると、30秒間入力ができません。パターン/ロックNo./パスワードを忘れた場合は、ドコモショップにお問い合わせください。

自動マナーモード

決まった曜日や時間に、自動的にマナーモード/サイレントモードに設定することができます。

1 その他の設定画面で[自動マナーモード] ▶ [⊕]

- 「」 / 「」 をタッチして、自動マナーモードのオン/オフを切り替えることができます。
- 「」 をタッチして、自動マナーモードを選択して削除することができます。

ルール名	自動マナーモードのタイトルを入力します。
繰り返し	自動マナーモードを設定する曜日を設定します。
開始時刻	自動マナーモードを開始する時刻を設定します。
終了時刻	自動マナーモードを終了する時刻を設定します。
マナーモード種別	マナーモード種別（マナーモード/サイレントモード）を設定します。

2 [決定] ▶ [OK]




お知らせ

- 登録済みの自動マナーモードと、同じ時間帯に設定することはできません。

カメラ利用制限

決まった曜日や時間に、カメラを利用できないように設定することができます。

1 その他の設定画面で[カメラ利用制限] ▶ [⊕]

- 「」 / 「」 をタッチして、カメラ利用制限のオン/オフを切り替えることができます。
- 「」 をタッチして、カメラ利用制限を選択して削除することができます。

ルール名	カメラ利用制限のタイトルを入力します。
繰り返し	カメラ利用制限を設定する曜日を設定します。
開始時刻	カメラ利用制限を開始する時刻を設定します。
終了時刻	カメラ利用制限を終了する時刻を設定します。

2 [決定] ▶ [決定]

お知らせ


- 登録済みのカメラ利用制限と、同じ時間帯に設定することはできません。

機内モード

機内モードをオンに設定すると、電話の発着信やメッセージの送受信が利用できなくなります。

① その他の設定画面で[機内モード]

② 「」をタッチして「」にする

- 機内モードがオンに設定されると、ステータスバーに「」が表示されます。

お知らせ

- 機内モードがオンの場合でもBluetooth機能をオンにすることができます。航空機内や病院などご利用になる場合は各社・各施設の指示に従ってください。
- 機内モードをオンに設定しても、110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）には、電話をかけることができます。なお、電話をかけた後は、自動的に機内モードはオフに設定されます。

パスワード管理

保護者メニューを表示する場合などに入力するパスワードを変更します。

① その他の設定画面で[パスワード管理]

② [パスワード変更] ▶ 新しいパスワードを入力 ▶ [OK] ▶ 再度新しいパスワードを入力 ▶ [OK]

- 「有効期間」をオンにすると、保護者メニューからホーム画面に戻ったときや、ほかの画面に切り替えたときに、10秒間ロック解除状態を保持するように設定されます。

IME

文字入力の種類設定を行います。

① その他の設定画面で[IME]

キー操作	フリック感度や自動カーソル移動の設定を行うことができます。
辞書	辞書については→P.77
その他	学習辞書の登録内容をすべて削除したり、iWnn IMEのバージョン情報を確認することができます。

辞書

よく利用する単語などの読みと表記を、最大500件まで登録できます。文字の入力時に登録した単語などの読みを入力すると、変換候補リストに表示されます。

- 1 その他の設定画面で [IME] ▶ [辞書] ▶ [日本語]
- 2 [ⓘ] ▶ [登録]
- 3 読み／単語を入力 ▶ [決定]

お知らせ

- 登録した単語を編集する場合は、ユーザー辞書単語一覧画面で編集する単語を選択 ▶ [ⓘ] ▶ [編集] と操作します。
- 登録した単語を削除する場合は、ユーザー辞書単語一覧画面で削除する単語を選択 ▶ [ⓘ] ▶ [削除] ▶ [削除] と操作します。また、すべての単語を削除する場合は、ユーザー辞書単語一覧画面で [ⓘ] ▶ [すべて削除] ▶ [削除] と操作します。

ネットワーク

Wi-FiやBluetooth、SIM情報の設定などを行います。

- 1 その他の設定画面で [ネットワーク]

Wi-Fi	Wi-Fiについては→P.78
SIM情報設定	SIM情報設定については→P.79
Bluetooth	Bluetoothについては→P.81

モバイルネットワーク

「モバイルデータ」：モバイルネットワーク経由でデータにアクセスするかどうかを設定します。

「アプリのデータ使用量」：モバイルネットワーク経由のデータ使用量をグラフで表示したり、モバイルネットワークを使用したアプリを確認したりできます。

「4G LTE拡張モード」※：音声などの通信にLTEサービスを使用するかどうかを設定します。

「優先ネットワークタイプ」※：優先して使用するネットワークを設定します。

「ネットワークを自動的に選択」※：自動的に利用できるネットワークを検出して切り替えるかどうかを設定します。

「ネットワーク」※：使用している携帯通信会社を表示します。

「アクセスポイント名」※：アクセスポイントの設定や確認をします。

※「詳細設定」をタッチすると表示され
ます。

お知らせ

アプリのデータ使用量について

- 表示されるデータ使用量は目安であり、実際の使用量とは異なる場合があります。
- ahamoプラン以外をご契約のお客様
ご利用のデータ使用量はMy docomoからご確認ください。
- ahamoプランをご契約のお客様
ご利用のデータ使用量はahamoのホームページからご確認ください。

Wi-Fi

本端末のWi-Fi機能を利用して、自宅や公衆無線LANサービスのアクセスポイントに接続して、メッセージを利用できます。

Bluetooth機器との電波干渉について


無線LAN (IEEE802.11b/g/n) とBluetooth機器は同一周波数 (2.4GHz) を使用するため、Bluetooth機器の近くで使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。この場合、次の対策を行ってください。

- 本端末とBluetooth機器は、約10m以上離してください。
- 約10m以内で使用する場合は、Bluetooth機器の電源を切ってください。

① その他の設定画面で[ネットワーク] ▶ [Wi-Fi]

② 「」をタッチして「」にする

③ アクセスポイントを選ぶ

- セキュリティで保護されたアクセスポイントを選択した場合、パスワード (セキュリティキー) を入力し、「接続」をタッチしてください。
- アクセスポイントを手動で登録：[ネットワークを追加] ▶ ネットワーク名を入力 ▶ セキュリティを設定 ▶ [保存]
- アクセスポイントをQRコードで登録：「ネットワークを追加」の  ▶ 本端末のカメラにWi-FiネットワークのQRコードを映す

Wi-Fi設定


- 1 その他の設定画面で[ネットワーク] ▶ [Wi-Fi] ▶ [Wi-Fi設定]

オープンネットワークの通知	高品質の公共ネットワークが利用可能なときに通知するかどうかを設定します。
Wi-Fi Direct	アクセスポイントやインターネットを利用せずに、他のWi-Fi Direct規格対応機器とWi-Fi機能で接続できます。
MAC アドレス	MACアドレスを確認できます。
IP アドレス	IPアドレスを確認できます。

アクセスポイントの設定の削除

- 1 その他の設定画面で[ネットワーク] ▶ [Wi-Fi]
- 2 削除したいアクセスポイントをタッチ ▶ [削除]

お知らせ

- お使いの環境によっては通信速度が低下したり、ご利用にならない場合があります。
- Wi-Fi機能を使用しないときは、OFFにすることで電池の消費を抑制できます。
- Wi-Fi機能を使用するときには十分な電波強度が得られるようにご注意ください。
- インターネットが接続されていないアクセスポイントに接続すると、が表示され、Wi-Fiではなくモバイルネットワークで通信が行われる場合があります。

SIM情報設定

通信に必要なSIM情報をダウンロードして設定します。SIM情報の設定や確認、eSIMの初期化などができます。

SIM情報を設定する

SIM情報の初期設定が終了していない場合、「SIM情報設定」から設定できます。
あらかじめ画面ロックを「なし」または「スワイプ」以外に設定しておいてください。(→P.74)

- 1 その他の設定画面で[ネットワーク] ▶ [SIM情報設定]
- 2 アプリケーション・プライバシーポリシー、「SIM情報設定」アプリ利用規約を確認して[同意する]
- 3 認証(画面ロック解除)
 - 画面ロックを「なし」または「スワイプ」に設定している場合は、「画面ロック設定へ」をタッチして「なし」または「スワイプ」以外の画面ロックを設定してください。
- 4 [設定する]
- 5 サーバーに接続してSIM情報を設定 ▶ [設定する]
- 6 EID下4桁を入力 ▶ [OK]
 - EID (eSIM識別番号) は本端末が入っていた箱側面のラベルを確認し、下4桁を入力してください。
 - SIM情報がインストールされます。電源を切らないでください。

7 [有効にする]

- 通信するためには必ず有効にする必要があります。

8 SIM情報設定完了

eSIM、接続サーバーの設定をする

1 その他の設定画面で[ネットワーク] ▶ [SIM情報設定]

2 認証(画面ロック解除)

- 画面ロックを「なし」または「スワイプ」に設定している場合は、「画面ロック設定へ」をタッチして「なし」または「スワイプ」以外の画面ロックを設定してください。

3 [⋮]

設定	「認証設定」：「SIM情報設定」選択時の認証（画面ロック解除）をするかどうかを設定します。 「サーバー自動検知」：接続するサーバーを自動的に検知するか設定します。
SIM情報追加	SIM情報を追加します。
SIM情報追加 (QRコード利用)	QRコードをスキャンしてSIM情報を追加できます。 また、「直接入力」をタッチして、接続サーバーアドレスを入力してもSIM情報を追加することができます。
サーバーアドレス	接続するサーバーのアドレスを表示、変更します。

SIM情報初期化	eSIM内の全てのSIM情報が削除され、通信不可となります。サーバーアドレスも初期化します。
EID表示	EID（eSIM識別番号）を表示します。
利用規約	アプリケーション・プライバシーポリシー、「SIM情報設定」アプリ利用規約を表示します。
アプリ情報	アプリケーションの情報を表示します。
アプリ終了	SIM情報設定を終了します。

お知らせ

- SIM情報が設定されていないと、パケット通信および一部のアプリが利用できません。
- ドコモをご利用中の場合は、接続サーバーアドレスは変更しないでください。
- eSIMを初期化しても、回線契約は解約されません。

SIM情報を表示・設定する

SIM情報設定画面では、SIM情報を確認できます。また、SIM情報の表示名を変更したり、有効／無効を設定したりできます。

① その他の設定画面で[ネットワーク] ▶ [SIM情報設定]

② 認証(画面ロック解除)

- 画面ロックを「なし」または「スワイプ」に設定している場合は、「画面ロック設定へ」をタッチして「なし」または「スワイプ」以外の画面ロックを設定してください。

③ 設定したいSIM情報をタッチ

編集	SIM情報の表示名を設定します。
通信会社	SIM情報を提供する通信会社を表示します。
ICCID	SIM情報の識別番号を表示します。
無効にする／有効にする	SIM情報の状態の有効／無効を切り替えます。

Bluetooth

Bluetooth機能を利用して、他のBluetooth機器から画像データを送受信することができます。データのやり取りを行うには、相手のBluetooth機器に「ココツナ」アプリ(→P.61)がインストールされている必要があります。

お知らせ

- 本端末はすべてのBluetooth機器との接続動作を確認したものではありません。従って、すべてのBluetooth機器との接続は保証できません。
- 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth通信を行う際はご注意ください。
- Bluetooth通信時に発生したデータおよび情報の漏えいにつきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

Bluetooth機能をオンにする

① その他の設定画面で[ネットワーク] ▶ [Bluetooth]

② 「」をタッチして「」にする

Bluetooth機能がオンになります。

- 他のBluetooth機器からのデータ受信が可能になります。

本端末から保護者のスマートフォンに画像データを送る

- 1 本端末のホーム画面で[アルバム]
- 2 送りたい画像をタッチ ▶ [📁] ▶ [Bluetoothで送る]
 - ペ어링設定されているスマートフォンが1台の場合は、画像が送信されます。
 - ペ어링設定されているスマートフォンが複数ある場合は、送信相手を選択すると画像が送信されます。

リセット オプション

- 1 その他の設定画面で[リセット オプション]

ネットワーク設定のリセット	ネットワークに関する設定をすべてリセットします。
アプリの設定をリセット	アプリに設定した内容をリセットします。
オールリセット	本体メモリ内のすべてのデータをリセットし、本端末をお買い上げ時の状態に戻します。

お知らせ

オールリセットについて

- 「ダウンロード型SIMの消去」を有効にすると、SIM情報も同時に消去されます。すべてのSIM情報が初期化され、通信および一部の機能が利用できなくなります。初期化しても回線の契約は解約されません。
- 消去されるデータは次のとおりです。
 - 作成、保存、登録したデータ
 - 設定した内容

端末情報

端末情報を表示します。

① その他の設定画面で[端末情報]

IMEI	本端末の識別番号 (IMEI) を表示します。
IMEI SV	IMEI SVを表示します。
IMEIバーコード	本端末の識別番号 (IMEI) のバーコードを表示します。
USBデバッグ切替	パソコンと本端末の間でのデータのコピーや、アプリを通知なしで本端末にインストールしたり、ログデータを読み取ることができるように設定します。
SIMのステータス	SIMのステータスを確認します。
電池の状態	電池の状態を表示します。
電池の残量	電池の残量を表示します。
IP アドレス	IPアドレスを確認できます。
Wi-Fi MACアドレス	Wi-Fi MACアドレスを確認できます。
Bluetoothアドレス	Bluetoothアドレスを確認できます。
シリアル番号	シリアル番号を確認できます。
稼働時間	本端末の稼働時間を表示します。
ストレージ	本端末の容量や、使用可能な容量を表示します。
法的情報	法的情報を確認できます。
発熱警告	発熱警告を確認できます。

モデル	モデル名を確認できます。
OSバージョン	OSのバージョンを確認できます。
OSセキュリティパッチ	OSセキュリティパッチの日付を確認できます。
ベースバンドバージョン	ベースバンドバージョンを確認できます。
カーネルバージョン	カーネルバージョンを確認できます。
ビルド番号	ビルド番号を確認できます。
ソフトウェアアップデート	ソフトウェアアップデートについては→P.91

開通試験

モバイルネットワークが利用できる状態にあるか確認します。

① その他の設定画面で[開通試験]

- 「開通試験」が開始されます。着信を確認したら電話を切って「開通試験」を完了してください。

お知らせ

- 開通試験中は、折り返しの試験着信を受けるため、着信拒否の設定に関わらず、連絡先未登録の電話番号からの着信を一定時間受け付けます。

電源オフ

電源オフに関する設定を行います。

① その他の設定画面で[電源オフ]

電源オフモード 設定	電源ボタンを長押ししたときに、簡易電源オフにするか、完全に電源を切るかを設定します。
電源オフ通知	本端末の電源が切れたときに、緊急連絡先の1件目にメッセージでお知らせするように設定します。
いますぐ完全電源オフ	本端末を完全に電源をオフにします。
再起動	本端末を再起動します。

メニュー一覧

設定

機能メニュー		ページ
画面	明るさ	P.66
	壁紙	P.66
	時計	P.66
	暗くなるまでの時間	P.66
マナー／音なし		P.67
音	音の種類	P.67
	音量	P.67
	着信バイブ	P.67
	GPS測位音	P.67
	タッチ操作音	P.67
プロフィール	自分の番号	P.40
	名前	P.40
	誕生日	P.40
	緊急連絡先	P.40
漢字を使う		P.67
場所の履歴		P.66

保護者メニュー

機能メニュー		ページ
安心設定	防犯ブザー	P.68
	イマドコサーチ ケータイ お探し	P.69
	エリアメール	P.71
連絡先設定	緊急連絡先	P.43
	連絡先	P.43
	ワンタッチボタン	P.44
+メッセージ設定	電話番号	P.68
	設定	P.51
	ヘルプ	P.68
	+メッセージについて	P.68
通知設定	電源オフ通知	P.71
	電池残量通知	P.72
	簡易電源オフ通知	P.72
	ソフトウェア更新通知	P.72
	帰宅通知	P.72

	機能メニュー	ページ
その他の設定	通話の設定	P.73
	USB	P.74
	セキュリティ	P.74
	自動マナーモード	P.75
	カメラ利用制限	P.75
	機内モード	P.76
	パスワード管理	P.76
	IME	P.76
	ネットワーク	P.77
	日付・時刻	P.40
	リセット オプション	P.82
	端末情報	P.83
	認証情報	P.73
	開通試験	P.83
電源オフ	P.84	

トラブルシューティング (FAQ)

故障かな?と思ったら

- 故障かな?と思ったときに、お客様ご自身で診断することができます。
詳細については、ドコモのホームページをご確認ください。
- ソフトウェアを更新する必要があるかをチェックして、必要な場合にはソフトウェアを更新してください(→P.91)。
- 気になる症状のチェック項目を確認しても症状が改善されないときは、お気軽にご相談ください。お問い合わせ先については、裏表紙をご覧ください。

電源

- 本端末の電源が入らない
 - 電池切れになっていませんか。→P.34
- 画面が動かない、電源が切れない
 - 電源ボタンを11秒以上押しと、本端末の電源を強制的に切り、再起動することができます。
※強制的に電源を完全に切る操作のため、データおよび設定した内容などが消えてしまう場合がありますのでご注意ください。



充電

- 充電ができない
充電／通知ランプが点灯しない、または点滅する
 - アダプタの電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていますか。→P.35
 - アダプタと本端末が正しくセットされていますか。→P.35
 - ACアダプタ（別売）をご使用の場合、ACアダプタのコネクタが本端末にしっかりと接続されていますか。→P.35
 - USBケーブル A to C 02（別売）をご使用の場合、パソコンの電源が入っていますか。→P.36
 - 充電しながら通話や通信、その他機能の操作を長時間行くと、本端末の温度が上昇して充電が停止する場合があります。その場合は、本端末の温度が下がってから再度充電を行ってください。→P.34

端末操作

- 操作中・充電中に熱くなる
 - 操作中や充電中、また、充電しながらアプリなどを長時間使用した場合には、本端末やアダプタが温かくなることがありますが、動作上問題ありませんので、そのままご使用ください。→P.34
- 電池の使用時間が短い
 - 圏外の状態で長時間放置されるようなことはありません。圏外時は通信可能な状態にできるよう電波を探すため、より多くの電力を消費しています。
 - 内蔵電池の使用時間は、使用環境や劣化度により異なります。→P.93
 - 内蔵電池は消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回で使える時間が次第に短くなっていきます。→P.34
十分に充電してもお買い上げ時に比べて使用時間が極端に短くなった場合は、内蔵電池の交換時期です。内蔵電池の交換につきましては、端末をお預かりして有料で承ります。修理受付での対応となりますので「保証とアフターサービス」をご確認ください。→P.89
- 電源ボタンを押しても動作しない
 - 本端末の電源が切れていませんか。→P.36
- 時計がずれる
 - 長い間電源を入れた状態にしていると時計がずれる場合があります。「日付・時刻」の「自動」がオンに設定されているかを確認し、電波のよい場所で電源を入れ直してください。→P.40

通話

- 発信ができない
 - ・ 機内モードを設定していませんか。→P.76
 - ・ 「発信制限（連絡先登録外）」を設定していませんか。→P.73
- 着信音が鳴らない
 - ・ 「音量」の「電話やメッセージ」をオフに設定していませんか。→P.67
 - ・ 「マナー／音なし」、「機内モード」を設定していませんか。→P.67、P.76
 - ・ 「着信拒否（連絡先登録外）」を設定していませんか。→P.73
 - ・ 「着信拒否（指定番号）」を設定していませんか。→P.73
- 通話ができない（場所を移動しても  の表示が消えない、電波の状態は悪くないのに発信または着信ができない）
 - ・ 電源を入れ直してください。→P.36
 - ・ 電波の性質により、「圏外ではない」「電波状態は  を表示している」状態でも発信や着信ができない場合があります。場所を移動してかけ直してください。
 - ・ 「着信拒否（連絡先登録外）」を設定していませんか。→P.73
 - ・ 「着信拒否（指定番号）」を設定していませんか。→P.73
 - ・ 電波の混み具合により、多くの人が集まる場所では電話やメールが混み合い、つながりにくい場合があります。場所を移動するか、時間をずらしてかけ直してください。

画面

- ディスプレイが暗い
 - ・ 暗くなるまでの時間を短く設定していませんか。→P.66
 - ・ 明るさのレベルを変更していませんか。→P.66

音声

- 通話中、相手の声が聞こえにくい、相手の声が大きすぎる

- ・ 通話の音量を変更していませんか。→P.45

+メッセージ

- よくあるご質問についてまとめています。以下をご確認ください。
<https://service.smt.docomo.ne.jp/msg/faq/kids/index.html>

カメラ

- カメラで撮影した静止画や動画がぼやける
 - ・ カメラのレンズにくもりや汚れが付着していないかを確認してください。

海外利用

- 海外で本端末が使えない
 - ・ 本端末は日本国内でのみ使用可能です。

データ管理

- データ転送が行われない
 - ・ USB HUBを使用していませんか。USB HUBを使用すると、正常に動作しない場合があります。→P.74
- 画像表示しようとする時「×」が表示される
 - ・ 画像データが壊れている場合に表示されます。

エラーメッセージ

- [データがいっぱいです。]
 - ・ 内部ストレージがいっぱいです。データを削除してください。
- [モバイルネットワークが利用できません。]
 - ・ 有効な優先ネットワークタイプに設定されているかご確認ください。→P.77

保証とアフターサービス

保証について

- 本端末をお買い上げいただくと、「クイックスタートガイド」が付属されており、その中に保証書が含まれています。記載内容をお確かめの上、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
 - プザー用ストラップは無料修理保証の対象外となります。
 - 本端末の仕様および外観は、付属品を含め、改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
 - 本端末の故障・修理やその他お取り扱いによって連絡先などに登録された内容が変化・消失する場合があります。万が一に備え、連絡先などの内容をご自身で控えをお取りくださるようお願いいたします。
- ※ お客様のご契約内容により、ご利用になれないサービスがあります。詳しくは、ドコモのホームページをご覧ください。

無料修理規定

1. 保証期間内に取扱説明書などの注意にしたがった使用状態のもとで、故障が発生した場合は無料で修理いたします。（代替品と交換となる場合があります。）
2. 保証期間内でも以下の場合は無料修理対象外となる場合がございます。
 - (1) 改造（ソフトウェアの改造も含む）による故障、損傷。
 - (2) 落下や、外部からの圧力などで本端末、ディスプレイ及び外部接続端子などが破損したことによる故障、損傷、または本端末内部の基板が破損、変形したことによる故障、損傷。
 - (3) 火災、公害、異常電圧、地震、雷、風水害その他天災地変

などによる故障、損傷。

- (4) 本端末に接続している当社指定以外の機器、消耗品による故障、損傷。
 - (5) 本端末内部への水の浸入による故障、損傷、本端末の水濡れシールが反応している場合、本端末に水没・水濡れなどの痕跡が発見された場合、または結露などによる腐食が発見された場合。
 - (6) ドコモ指定の故障取扱拠点以外で修理を行ったことがある場合。
3. 本保証は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only on Japan.
 4. 本保証は明示した期間、条件においての無料修理をお約束するものでお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
 5. お預かり品に故障箇所が複数あった場合、一部分の修理だけでは製品の品質が保証できないため、全て修理してご返却いたします。その際は無料修理対象外となる場合がございます。
 6. 修理実施の有無に関わらず、動作確認試験を実施したお預かり品は、最新のソフトウェアに更新してご返却する場合がございます。
 7. 修理を実施した場合の修理箇所や修理実施日は、修理完了時にお渡りする修理結果票でご確認ください。

<販売元>

株式会社NTTドコモ

東京都千代田区永田町2-11-1

アフターサービスについて

調子が悪い場合

修理を依頼される前に、本書の「故障かな？と思ったら」をご覧ください。なお、故障の状態によっては修理に日数がかかる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

修理が必要な場合

ドコモ指定の故障取扱拠点（店頭もしくはホームページ）にて修理を受付いたします。お問い合わせ先については、裏表紙をご覧ください。

なお、故障の状態によっては修理に日数がかかる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

■ 保証期間内は

- 保証書の規定に基づき無料で修理を行います。
- 保証期間内であっても、お客様のお取り扱い不良（外部接続端子・ディスプレイなどの破損）による故障・損傷、ドコモ指定の故障取扱拠点以外で修理を行ったことがある場合などは有料修理となります。
- ドコモの指定以外の機器および消耗品の使用に起因する故障は、保証期間内であっても有料修理となります。

■ 以下の場合、修理できないことがあります。

- お預かり検査の結果、水濡れ、結露・汗などによる腐食が発見された場合や内部の基板が破損・変形していた場合（外部接続端子・ディスプレイなどの破損や筐体亀裂の場合においても修理ができない可能性があります）
- ドコモ指定の故障取扱拠点以外で修理を行ったことがある場合
※ 修理を実施できる場合でも保証対象外になりますので有料修理となります。

■ 保証期間が過ぎたときは

ご要望により有料修理いたします。

■ 部品の保有期間は

本端末の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後4年間を基本としております。修理受付対応状況については、ホームページをご覧ください。

ただし、故障箇所によっては修理部品の不足などにより修理ができない場合もございますので、詳細はドコモ指定の故障取扱拠点へお問い合わせください。お問い合わせ先については、裏表紙をご覧ください。

お願い

- 本端末および付属品の改造はおやめください。

■ 火災・けが・故障の原因となります。

- 改造が施された機器などの故障修理は、改造部分を元の状態に戻すことをご了承いただいた上でお受けいたします。ただし、改造の内容によっては故障修理をお断りする場合があります。

以下のような場合は改造とみなされる場合があります。

- ディスプレイ部やボタン部にシールなどを貼る
- 接着剤などにより本端末に装飾を施す
- 外装などをドコモ純正品以外のものに交換するなど

- 改造が原因による故障・損傷の場合は、保証期間内であっても有料修理となります。

- 各種機能の設定などの情報は、本端末の故障・修理やその他お取り扱いによってクリア（リセット）される場合があります。お手数をおかけしますが、その場合は再度設定を実施いただくようお願いいたします。その際、設定によってはパケット通信料が発生する場合があります。

- 修理を実施した場合には、故障箇所に関係なく、Wi-Fi用のMACアドレスおよびBluetoothアドレスが変更される場合があります。
- 本端末にキャッシュカードなど磁気の影響を受けやすいものを近づけますとカードが使えなくなることがありますので、ご注意ください。
- 本端末は防水性能を有しておりますが、本端末内部が濡れたり湿気を帯びてしまった場合は、すぐに電源を切って、お早めにドコモ指定の故障取扱拠点にて修理を実施することをおすすめいたします。ただし、本端末の状態によって修理できないことがあります。

お客様が作成されたデータおよびダウンロード情報などについて

- 本端末を機種変更や故障修理をする際に、お客様が作成されたデータまたは外部から取り込まれたデータあるいはダウンロードされたデータが変化・消失などする場合があります。これらについて当社は一切の責任を負いません。データの再ダウンロードにより発生するパケット通信料は、当社では補償いたしかねますのであらかじめご了承ください。また、当社の都合によりお客様の端末を代替品と交換することにより修理に代えさせていただきます場合がありますが、その際にはこれらのデータなどの一部を除き交換後の製品に移し替えることはできません。

ソフトウェアアップデート

ソフトウェアアップデートとは、本端末をより安全で快適にご利用いただくためにソフトウェアの更新を行う機能です。以下の内容が含まれますので、必ず最新ソフトウェアへのアップデートをお願いいたします。ソフトウェアアップデートの種類としては以下の3つがあります。

- 新機能追加
プリインストールされているアプリや端末機能を更新することで、機能・操作性が向上し、本端末をより快適にご利用いただけます。
 - 品質改善
プリインストールされているアプリや端末機能を更新することで、品質が向上し、本端末をより快適にご利用いただけます。
 - セキュリティパッチの最新化
セキュリティパッチ（脆弱性を対処するためのソフトウェア）を適用することで、本端末をより安心してご利用いただけます。
- 本端末に提供されている具体的なソフトウェアアップデートの内容および期間については、ドコモのホームページをご覧ください。
[ドコモのホームページ] ▶ [お客様サポート] ▶ [サポート情報一覧] ▶ [Android™製品のソフトウェアアップデート] ▶ [提供中のソフトウェアアップデート情報]

https://www.docomo.ne.jp/support/product_update/

お知らせ

- 通知パネルのソフトウェアアップデートのお知らせをタッチしても、ソフトウェアアップデートの詳細を確認することはできません。お知らせの詳細を確認する場合はホーム画面で[保護者メニュー] ▶ パスワードを入力 ▶ [OK] ▶ [その他の設定] ▶ [端末情報] ▶ [ソフトウェアアップデート] と操作してください。
- 国外でソフトウェアアップデートを行うことはできません。

ソフトウェアアップデートを行う

更新の開始

更新を開始するには以下の操作を行います。

ホーム画面で[保護者メニュー] ▶ パスワードを入力 ▶ [OK] ▶ [その他の設定] ▶ [端末情報] ▶ [ソフトウェアアップデート] ▶ [OK] を選択し、更新を開始します。ソフトウェアアップデートが不要な場合、「アップデートの必要はありません。このままご利用ください。」と表示されます。

更新の流れ

更新は以下の流れで行われます。詳細な操作手順は本端末の表示内容に従ってください。

- 1 更新ファイルのダウンロードおよびインストール**
更新ファイルのダウンロードとインストールの前に「今すぐ実施」「後で」の確認画面が表示される場合があります。確認画面が表示された場合は、以下のいずれかを選択してソフトウェアアップデートを進めてください。

- (1) 「今すぐ実施」を選択する**

すぐに更新ファイルのダウンロード、もしくはインストールを開始します。

- (2) 「後で」を選択する**

時間を指定して更新ファイルの予約ダウンロード、予約インストールを開始します。

あらかじめおすすめの予約時間が指定されます。予約時刻を変更する場合は、[予約時刻変更] を選択し、予約時刻を指定してください。

- 後から予約時刻を変更する場合は、ホーム画面で[保護者メニュー] ▶ パスワードを入力 ▶ [OK] ▶ [その他の設定] ▶ [端末情報] ▶ [ソフトウェアアップデート] ▶ [予約時刻変更] を選択し、予約時刻を設定してください。

- 2 再起動**

- 更新の準備が整い次第、本端末が自動で再起動されます。
- 再起動の直前に確認画面が表示されます。再起動を中止する場合は、一定時間内にキャンセルを選択してください。

- 3 更新完了の通知**

- 更新が無事に完了すると、本端末のステータスバーに「ソフトウェアアップデート完了」が表示されます。

注意事項

- ソフトウェアアップデート完了後は、以前のソフトウェアへ戻すことはできません。
- ソフトウェアアップデート中、本端末固有の情報（機種や製造番号など）が当社のサーバーに送信されます。当社は送信された情報を、ソフトウェアアップデート以外の目的には利用いたしません。

- ソフトウェアアップデート中は一時的に各種機能を利用できない場合があります。
- ソフトウェアアップデートに失敗し、一切の操作ができなくなった場合には、ご相談ください。お問い合わせ先については、裏表紙をご覧ください。
- 以下の場合はソフトウェアアップデートができません。事象を解消後に再度お試しください。
 - 通話中
 - 日付・時刻を正しく設定していないとき
 - 必要な電池残量がないとき
 - 内部ストレージに必要な空き容量がないとき
- 更新ファイルのダウンロード中は電波状態の良いところで、移動せずに実行することをおすすめします。電波状態が悪い場合には、アップデートを中断することがあります。

主な仕様

本体

品名	KY-41C
サイズ	高さ約107mm×幅約54mm×厚さ約13.4mm
重量	約109g
ディスプレイ	種類：TFT サイズ：約3.4インチ 解像度：横480ピクセル×縦854ピクセル (FWVGA)
内蔵メモリ	ROM：8Gバイト*1 RAM：1Gバイト
バッテリー容量	バッテリー容量：1500mAh ワット時定格値：5.7Wh
連続待受時間 *2*3*4	LTE：約320時間
連続通話時間 *4*5	VoLTE(AMR-WB)：約460分 VoLTE(HD+)(EVS-SWB)：約450分
充電時間	ACアダプタ 08：約130分
無線LAN	対応規格：IEEE802.11b/g/n (2.4GHz) *6*7 準拠
Bluetooth*8	バージョン：5.1 出力：Bluetooth標準規格 Power Class 1

カメラ	<p>撮像素子 種類：アウトカメラ：裏面照射型CMOS インカメラ：裏面照射型CMOS サイズ：アウトカメラ：1/5.0インチ インカメラ：1/5.0インチ 有効画素数：アウトカメラ：約500万画素 インカメラ：約500万画素</p> <p>記録ファイル形式 動画：MP4 静止画：JPEG</p> <p>動画1件あたりの最大録画時間：10分 ズーム（デジタル）： 動画：アウトカメラ：最大約4.0倍 インカメラ：最大約4.0倍 静止画：アウトカメラ：最大約4.0倍 インカメラ：最大約4.0倍</p>
動画再生	対応コーデック：MPEG-4、H.263、H.264、VP8、VP9
音楽再生	対応コーデック：AAC-LC、AAC+、eAAC+、AAC-ELD、AMR-NB、AMR-WB、FLAC、MP3、MIDI、Vorbis、PCM/WAVE、Opus
言語	入力言語（文字入力）：日本語（ひらがな、漢字）
伝言メモ	保存可能件数：最大100件 ^{※9} 1件あたりの最大録音可能時間：最大1分

※1 メモリ容量は、撮影した動画や静止画、ダウンロードしたデータなどの保存にすべての容量を使用することはできません。使用可能な空き容量については、「ストレージ」（→P.83）をご参照ください。

- ※2 連続待受時間とは、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。
- ※3 連続待受時間は、設定状況、使用環境や通話・メール・カメラなどのご利用頻度により、大きく変動します。
- ※4 各種機能のご利用頻度が多い場合、実際の時間は半分以下になることがあります。
- ※5 連続通話時間は、設定状況、使用環境や通話・メール・カメラなどのご利用頻度により、大きく変動します。
- ※6 MIMOは非対応です。
- ※7 MU-MIMO（クライアント）は非対応です。
- ※8 本製品およびすべてのBluetooth機能搭載機器は、Bluetooth SIGが定めている方法でBluetooth標準規格に適合していることを確認しており、認証を取得しています。ただし、接続する機器の特性や仕様によっては、操作方法が異なったり、接続してもデータのやりとりができない場合があります。
- ※9 メモリの空き容量によっては100件録音できない場合があります。

携帯電話機の比吸収率 (SAR) について

この機種KY-41Cの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準(※1)ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2W/kgです。この携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は1.333W/kg(※2)、身体に装着した場合のSARの最大値は0.717W/kg(※3)です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。

携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。このことにより、本携帯電話機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、「携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかど

うかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

<https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/electromagnetic-fields-and-public-health-mobile-phones>
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ

<https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

一般社団法人電波産業会のホームページ

<https://www.arib-emf.org/O1denpa/denpa02-02.html>

ドコモのホームページ

<https://www.docomo.ne.jp/product/sar/>

※1 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。

※2 LTEと同時に使用可能な無線機能を含みます。

※3 LTEと同時に使用可能な無線機能を含みます。

Specific Absorption Rate (SAR) Information of Mobile Phones

This model KY-41C mobile phone complies with the Japanese technical regulations and the international guidelines regarding human exposure to radio waves.

This mobile phone was designed in observance of the Japanese technical regulations regarding exposure to radio waves^{(*)1} and the limits of exposure recommended in the international guidelines, which are equivalent to each other. The international guidelines were set out by the International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP), which is in collaboration with the World Health Organization (WHO), and the permissible limits include substantial safety margins designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health conditions.

The technical regulations and the international guidelines set out the limits of exposure to radio waves as the Specific Absorption Rate, or SAR, which is the value of absorbed energy in any 10 grams of human tissue over a 6-minute period. The SAR limit for mobile phones is 2.0 W/kg.

The highest SAR value for this mobile phone when tested for use near the head is 1.333W/kg^{(*)2}, and that when worn on the body is 0.717W/kg^{(*)3}. There may be slight differences of the SAR values in individual product, but they all satisfy the limit. The actual value of SAR of this mobile phone while operating can be well below the indicated above. This is due to automatic changes in the power level of the device to ensure it only uses the minimum power required to access the network.

This mobile phone can be used in positions other than against your head. By using accessories such as a belt clip holster that maintains a 1.5cm separation with no metal (parts) between it and the body, this mobile phone is certified the compliance with the Japanese technical regulations and the international guidelines.

The World Health Organization has stated that "a large number of studies have been performed over the last two decades to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established as being caused by mobile phone use."

Please refer to the WHO website if you would like more detailed information.

<https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/electromagnetic-fields-and-public-health-mobile-phones>

Please refer to the websites listed below if you would like more detailed information regarding SAR.

Ministry of Internal Affairs and Communications Website:
<https://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/ele/index.htm>

Association of Radio Industries and Businesses Website:
<https://www.arib-emf.org/O1denpa/denpa02-02.html>
(in Japanese only)

NTT DOCOMO, INC. Website:
<https://www.docomo.ne.jp/english/product/sar/>

- *1 The technical regulations are provided in Article 14-2 of Radio Equipment Regulations, a Ministerial Ordinance of the Radio Act.
- *2 Including other radio systems that can be simultaneously used with LTE.
- *3 Including other radio systems that can be simultaneously used with LTE.

輸出管理規制

本製品及び付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」及びその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受ける場合があります。本製品及び付属品を輸出又は再輸出する場合は、お客様の責任及び費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省又は米国商務省へお問い合わせください。

知的財産権について

著作権・肖像権について

- お客様が本製品を利用してインターネット上のホームページからダウンロードなどにより取得した文章、画像、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信など行うことはできません。また、お客様が本製品を利用して他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害するおそれがありますのでお控えください。

商標について

- 「エリアメール」、「イマドコサーチ」、「spモード」、「みまもりアラート」、「ちょこっと通知」、「エリアメール」ロゴは（株）NTTドコモの商標または登録商標です。
- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。
- 「+メッセージ」は株式会社NTTドコモ、KDDI株式会社、ソフトバンク株式会社の登録商標です。
- 「ココツナ」は京セラ株式会社の登録商標です。



- Wi-Fi®, Wi-Fi CERTIFIED ロゴ、Wi-Fi Direct®はWi-Fi Allianceの登録商標です。Wi-Fi CERTIFIED™、WPA™、WPA2™、WPA3™はWi-Fi Allianceの商標です。



- Microsoft®, Windows®およびWindows® 10/Windows 11は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。Microsoft® Windows® の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating Systemです。
- 文字変換は、オムロンソフトウェア株式会社のiWnn IMEを使用しています。
iWnn©OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2008-2022 All Rights Reserved.
iWnn IME©OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2009-2022 All Rights Reserved.
THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE MPEG-4 VISUAL PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL AND NON-COMMERCIAL USE OF A CONSUMER FOR (i) ENCODING VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE MPEG-4 VISUAL STANDARD ("MPEG-4 VIDEO") AND/OR (ii) DECODING MPEG-4 VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL AND NONCOMMERCIAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED BY MPEG LA TO PROVIDE MPEG-4 VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION INCLUDING THAT RELATING TO PROMOTIONAL, INTERNAL AND COMMERCIAL USES AND LICENSING MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA.

LLC. SEE HTTP://WWW.MPEGLA.COM.
THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE AVC
PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL
USE OF A CONSUMER OR OTHER USES IN WHICH IT
DOES NOT RECEIVE REMUNERATION TO (i) ENCODE
VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE AVC STANDARD
("AVC VIDEO") AND/OR (ii) DECODE AVC VIDEO THAT
WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A
PERSONAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM
A VIDEO PROVIDER LICENSED TO PROVIDE AVC
VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE
IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL
INFORMATION MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA,
LLC. SEE HTTP://WWW.MPEGLA.COM.

- 本製品の一部分に、Independent JPEGGroupが開発したモジュールが含まれています。
- USB Type-C™はUSB Implementers Forumの商標です。
- その他、本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。
なお、本文中では、TM、®マークは表記していません。
- 本書に明示されていないすべての権利は、その所有者に帰属します。
- この取扱説明書で説明されている本製品にインストールされているソフトウェアについては、お客様に使用権が許諾されています。本ソフトウェアのご使用に際しては、以下の点に注意ください。
 - (a) ソフトウェアのソースコードの全部または一部について、複製、頒布、改変、解析、リバースエンジニアリングまたは導出を行ってはなりません。
 - (b) 法律や規則に違反して、ソフトウェアの全部または一部を輸

出してはなりません。

- (c) ソフトウェアの商品性、特定目的への適合性、第三者知的財産権の非侵害などの黙示の保証を行うものではありません。ただし、ソフトウェアに含まれている、GNU General Public License (GPL)、GNU Library/Lesser General Public License (LGPL) およびその他のオープンソースソフトウェアのライセンスに基づくソフトウェアならびに京セラ株式会社が許諾を受けたソフトウェアのご使用に際しては、当該ソフトウェアのライセンス条件が優先して適用されます。

なお、オープンソースソフトウェアについては、以降に明示しております「**■オープンソースソフトウェアについて**」をご確認ください。

■ オープンソースソフトウェアについて

本製品は、GNU General Public License (GPL)、GNU Library/Lesser General Public License (LGPL)、その他のオープンソースソフトウェアのライセンス条件が適用されるソフトウェアを含みます。GPL、LGPLおよびその他のライセンスの具体的な条件については、本製品の「端末情報」からご参照いただけます。詳細については京セラ株式会社のホームページをご覧ください。

本製品には、京セラ株式会社が著作権を有するソフトウェアおよび京セラ株式会社が許諾を受けたソフトウェアが含まれています。本製品に含まれる、京セラ株式会社がオープンソースソフトウェアの規格やライセンスに準拠し設計、開発したソフトウェアの著作権は京セラ株式会社または第三者が有しており、著作権法上認められた使用法および京セラ株式会社が別途認めた使用法を除き、お客様は京セラ株式会社に無断で頒布、複製、改変、公衆送信等の使用を行うことはできません。

License

【OpenSSL License】

Copyright © 1998-2011 The OpenSSL Project. All rights reserved.

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<http://www.openssl.org/>)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES;

LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

【Original SSLeay License】

Copyright © 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com)
All rights reserved.

This product includes cryptographic software written by

Eric Young (eay@cryptsoft.com)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

索引

あ

アウトカメラ	27
アフターサービス	89
アルバム	56
削除	57
安心設定	68
いますぐ完全電源オフ	36
イマドコサーチ	69
インカメラ	26
エラーメッセージ	88
エリアメール	71
通知設定	71
連絡先設定	71
おうちだよ通知	72
応答方式	73
オープンソースソフトウェア	99
オールリセット	82
お知らせアイコン	31
お手入れのしかた	21
音	67
主な仕様	93

か

開通試験	83
外部接続端子	26
各部の名称	26

カメラ	54
撮影画面	55
静止画	55
動画	56
カメラ利用制限	75
画面	66
画面ロック	74
カレンダー	59
削除	60
登録	59
簡易電源オフ	37
簡易電源オフ時着信応答	73
漢字を使う	67
帰宅通知	72
機内モード	76
緊急速報「エリアメール」	53
確認	53
削除	53
緊急通報	46
緊急連絡先	40、43
ココツナ（保護者向けアプリ）	61
故障かな？と思ったら	86

さ

材質一覧	13
自動マナーモード	75
写真	56
充電	34
ACアダプタ	35
パソコン	36、74

充電時間	93
充電ランプ	33
受話口	26
仕様	93
肖像権	98
商標	98
初期設定	37
シリアル番号	83
ステータスアイコン	32
ステータスバー	31
ステップアップ着信	73
ストラップ	41
ストラップ取付口	26
ストレージ	83
スリープモード	30
セキュリティ	74
設定	66
送話口	26
その他の設定	73
ソフトウェアアップデート	91

た

耐衝撃性能	19
端末情報	83
知的財産権	98
着信拒否（指定番号）	73
着信拒否（連絡先登録外）	73
着信自動応答	73
ちよこつと通知	61
著作権	98

通知パネル	32
通知ランプ	33
通話時間	93
通話の設定	73
てあらい通知	61、72
ディスプレイ	26
電源	36
入れる	36
切る	36
電源オフ	84
伝言メモ	48、73
電話	45
受ける	48
かける	45
緊急通報をかける	47
履歴	46
動画	56
時計	58
アラーム	58
ストップウォッチ	58
タイマー	58
トラブルシューティング	86

な

内蔵Bluetoothアンテナ部	27
内蔵GPSアンテナ部	27
内蔵Wi-Fiアンテナ部	27
内蔵サブアンテナ部	27
内蔵メインアンテナ部	27
ナビゲーションバー	29

ネットワーク	77
は	
パスワード管理	76
発信者番号通知	74
発信制限（連絡先登録外）	73
比吸収率	95
日付	40
ブザー用ストラップ	41
プロフィール	40
防塵性能	19
防水性能	19
防犯ブザー	41、68
止める	42
鳴らす	41
防犯ブザースイッチ	26
防犯ブザースピーカー	27
ホーム画面	30
保護者メニュー	68
保証	89
保存容量	93
本体付属品	1

ま	
マイク	26
待受時間	93
マナー／音なし	67
水に濡れたとき	23
水抜き	23

メール	49
メッセージ	49
メニュー一覧	85
文字入力	38
モバイルネットワーク	77

や	
輸出管理規制	97

ら	
ライト	60
リセット オプション	82
連続通話時間	93
連続待受時間	93
連絡先	43
ロック画面	29

わ	
ワンタッチボタン	44

英数字	
Bluetooth	81
EID	37、79
eSIM	37、80
FAQ	86
IME	76
License	100

SAR.....	95、96
SIM情報設定.....	79
USB.....	74
VoLTE.....	45
Wi-Fi.....	78
+メッセージ.....	49
設定.....	51
送信.....	50
転送.....	51
読む.....	51

マナーもいっしょに携帯しましょう

本端末を使用する場合は、周囲の方の迷惑にならないように注意しましょう。

こんな場合は必ず電源を切りましょう

- 使用禁止の場所にいる場合
航空機内や病院では、各航空会社または各医療機関の指示に従ってください。使用を禁止されている場所では、電源を切ってください。
- 運転中の場合
自動車などを運転中の使用にはご注意ください。法令で定める場合を除き、運転中に本端末の画面を注視したり、手で持って通話することは、罰則の対象となります。
- 劇場・映画館・美術館・図書館など公共の場所にいる場合
静かにするべき公共の場所で本端末を使用すると、周囲の方への迷惑になります。

使用する場所や声・着信音の大きさに注意しましょう

- レストランやホテルのロビーなどの静かな場所で本端末を使用する場合は、声の大きさなどに気をつけましょう。
- 街の中では、通行の妨げにならない場所で使用しましょう。

プライバシーに配慮しましょう

- カメラ付き端末を利用して撮影や画像送信を行う際は、プライバシーなどにご配慮ください。

歩きながらのスマートフォンの使用はやめましょう

- スマートフォンや携帯電話の画面を見つめながらの歩行は大変危険です。視野が極端に狭くなり、自分自身だけでなく、周囲の方も巻き込む事故につながることもあります。
- スマートフォンを使用する際は、安全な場所で立ち止まって使用するようにしてください。

こんな機能が公共のマナーを守ります

かかってきた電話に応答しない設定や、本端末から鳴る音を消す設定など、便利な機能があります。

- マナー／音なし (→P.67)
本端末から鳴る音を消します。
- 伝言メモ (→P.73)
電話に出られない場合に、電話をかけてきた相手の方の用件を録音します。



モバイルリサイクルネットワーク
携帯電話PHSの回収プログラム

ご不要になった携帯電話などは、自社・他社製品を問わず回収をしていますので、お近くのドコモショップへお持ちください。

※回収対象:携帯電話、PHS、電池パック、充電器、卓上ホルダ(自社・他社製品を問わず回収)

オンラインでのご利用料金・ご利用データ量・ご契約内容の確認・各種お手続きなど

パソコンから My docomo(<https://www.docomo.ne.jp/mydocomo/>)

- システムメンテナンスやご契約内容などにより、ご利用になれない場合があります。
- 「My docomo」のご利用には、「ネットワーク暗証番号」や「dアカウントのID/パスワード」が必要です。

総合お問い合わせ

お問い合わせはこちら ▶



ドコモのホームページ

<https://www.docomo.ne.jp/support/inquiry/>

ahamoプランをご契約のお客様

■故障等のお問い合わせ

ahamoのホームページ

<https://ahamo.com/>



販売元 株式会社NTTドコモ

製造元 京セラ株式会社



危険です、
歩きスマホ。



キケン！
水ぬれ充電



あぶない！
電池への衝撃



LI-Ion00

総合お問い合わせ先 ＜ドコモ インフォメーションセンター＞

ドコモの携帯電話専用窓口（無料）

※一般電話などからはご利用になれません。

☎151

受付時間 午前9:00～午後 8:00（年中無休）

故障お問い合わせ・修理お申込み先

ドコモの携帯電話専用窓口（無料）

※一般電話などからはご利用になれません。

☎113

一般電話などから



0120-800-000

※一部のIP電話からは接続できない場合があります。

受付時間 24時間（年中無休）

- 番号をよくご確認の上、お間違いないようにおかけください。
- 各種手続き、故障・アフターサービスについては、上記お問い合わせ先にご連絡いただくか、ドコモのホームページにてお近くのドコモショップなどをご確認の上、お問い合わせください。
- オンライン修理受付サービスについては、ドコモのホームページをご覧ください。
ドコモのホームページ <https://www.docomo.ne.jp/support/inquiry/repair/>

